

Local Guide

地方部における 観光コンテンツの充実のための ローカルガイド人材の持続的な 確保・育成に向けた事例集

観光庁「令和7年度地方部における観光コンテンツの充実のための
ローカルガイド人材の持続的な確保・育成事業」の内容に基づいて



目次

はじめに	2	事例09 屋久島ガイド人材持続的確保・育成強化事業	31
第1部 考え方		事例10 石垣島フィールドインタープリター100	33
ローカルガイドとは	4	第3部 ナレッジ編	
ローカルガイド人材の持続的確保・育成のためのポイント	5	ローカルガイド人材の持続的確保・育成のためのポイント	
推進体制の整備と観光コンテンツの造成	6	【再掲】	
「ローカルガイド人材の確保」	7	ローカルガイド人材の持続的確保・育成のためのポイント	36
「ローカルガイド人材の育成」	8	ローカルガイド人材の持続的確保・育成を担う推進体制の整備	37
「ローカルガイド人材が継続的に活躍できる仕組みづくり」	9	観光コンテンツの造成	41
エントリーモデルから取り組む有効性及びその構成要素	11	ローカルガイド人材の確保	
エントリーモデルにおける観光コンテンツのコアバリュー類型	12	地域のポテンシャル人材の掘り起こし	46
第2部 事例編		ローカルガイド人材候補の選考	50
ローカルガイド人材の持続的確保・育成に向けた取組事例		ローカルガイドという職業の認知向上	51
実証事業一覧	14	ローカルガイド人材の育成	
事例01 札幌市民の兼業ガイド育成によるガイドの裾野拡大事業	15	育成プログラムの設計と構築	52
事例02 地域・人材・自然全てが持続可能な道東モデル検証事業	17	ローカルガイドの実践的な育成	54
事例03 金沢フレンドリーガイド・コミュニティ創出実証事業	19	ローカルガイド人材が継続的に活躍できる仕組みづくり	
事例04 富士ローカルガイド「フジツアーバディ」確保育成事業	21	就労先の創出・確保	55
事例05 姫路城を核とした、姫路観光コンシェルジュ事業	23	ローカルガイドが就労しやすい環境の整備	57
事例06 文化資源を活かす奈良型ガイド活躍モデル実証事業	25	ガイドの供給の可視化と共有	58
事例07 明日香村版ガイド起業モデル「飛鳥ガイド創業塾」	27	観光コンテンツの商品としての磨き上げ	59
事例08 ALL広島 観光商品×ローカルガイドで地域周遊を生み出すための実証事業	29	おわりに	60

観光庁「地方部における観光コンテンツの充実のためのローカルガイド人材の持続的な確保・育成に向けた有識者会議 令和6年度とりまとめ」及び「令和7年度地方部における観光コンテンツの充実のためのローカルガイド人材の持続的な確保・育成事業」で実施した内容に基づき、本事例集を作成しています。

はじめに

日本各地には豊かな歴史や文化、自然環境、
そして暮らしの営みが息づいており、
こうした地域固有の魅力は、
観光資源として大きな価値を持っています。

ローカルガイドは、これら地域の魅力を深く理解し、
旅行者に伝える重要な存在です。
こうしたローカルガイドの活躍は、
旅行者の体験価値の向上・地域消費の拡大を促すとともに、
「地域の顔」として来訪者の地域に対するロイヤリティ（愛着）の形成や、
地域関係者のシビックプライドの醸成にもつながることが期待され、
持続可能な観光地域づくりの実現において大きな役割を有します。

そんなローカルガイド人材を持続的に確保・育成し、
地域の価値を高め、持続可能な観光地域づくりを実現する、
地域一体となった様々な取組が始まっています。

この事例集が、各地域の特色を活かした
ローカルガイド人材の持続的な確保・育成に向けて取り組む、
観光地域づくり法人(DMO)や自治体、事業者等の皆様の
一助となれば幸いです。

また、有識者会議概要やとりまとめについては、こちらをご覧ください。

https://www.mlit.go.jp/kankocho/seisaku_seido/local_guide.html



第1部 考え方

ローカルガイド人材の
持続的確保・育成の考え方をご紹介します



ローカルガイドとは

ローカルガイドの定義

特定の地域における訪問者の体験価値向上のため、当該地域について精通してガイドを行う者。
 なお、全国／地域通訳案内士の資格の有無を問わない。

※「地方部における観光コンテンツの充実のためのローカルガイド人材の持続的な確保・育成に向けた有識者会議」における定義

他の類似概念・用語との比較

「スルーガイド」

訪問者の旅程全体に付き添い、地域のコンテンツ等に対する解説のみならず、旅行者のニーズに応じた行程管理も行うガイド形態。

特定の地域外にまで及ぶ旅程を対象とするスルーガイドは、有識者会議の射程外であるが、特定の地域における旅程の全てに付き添うものであれば、「ローカルガイド」に該当する。

「ツアーガイド」「コンテンツガイド」

特定のツアーやコンテンツに付随して、当該ツアーやコンテンツで訪れる地域の観光地や名所旧跡などを案内・解説する形態。

当該地域で開催されるツアー・コンテンツに専属してガイドを行う「ツアーガイド」「コンテンツガイド」については、「ローカルガイド」に該当するが、特定の地域に限らず、ツアーに同行するガイドは「ローカルガイド」に該当しない。

特定の分野に精通した専門家ガイド

山岳地帯で登山やトレッキングなどのアウトドア活動に帯同しガイドを行う「山岳ガイド」や「エコツアーガイド」等、特定の分野について専門的にガイドを行う形態。

ガイドを行う分野が限定された専門家ガイドであっても、ガイドする地域が限定されており、当該地域について専属的にガイドを行う場合には、ローカルガイドに該当する。

地域に居住している(狭義の)「ローカルガイド」

地域住民が訪問者に対してガイドを行う場合など、特定の地域に居住し、その生活経験を元に訪問者に対して、その地域での暮らしや歴史・文化等についてガイドを行う形態。

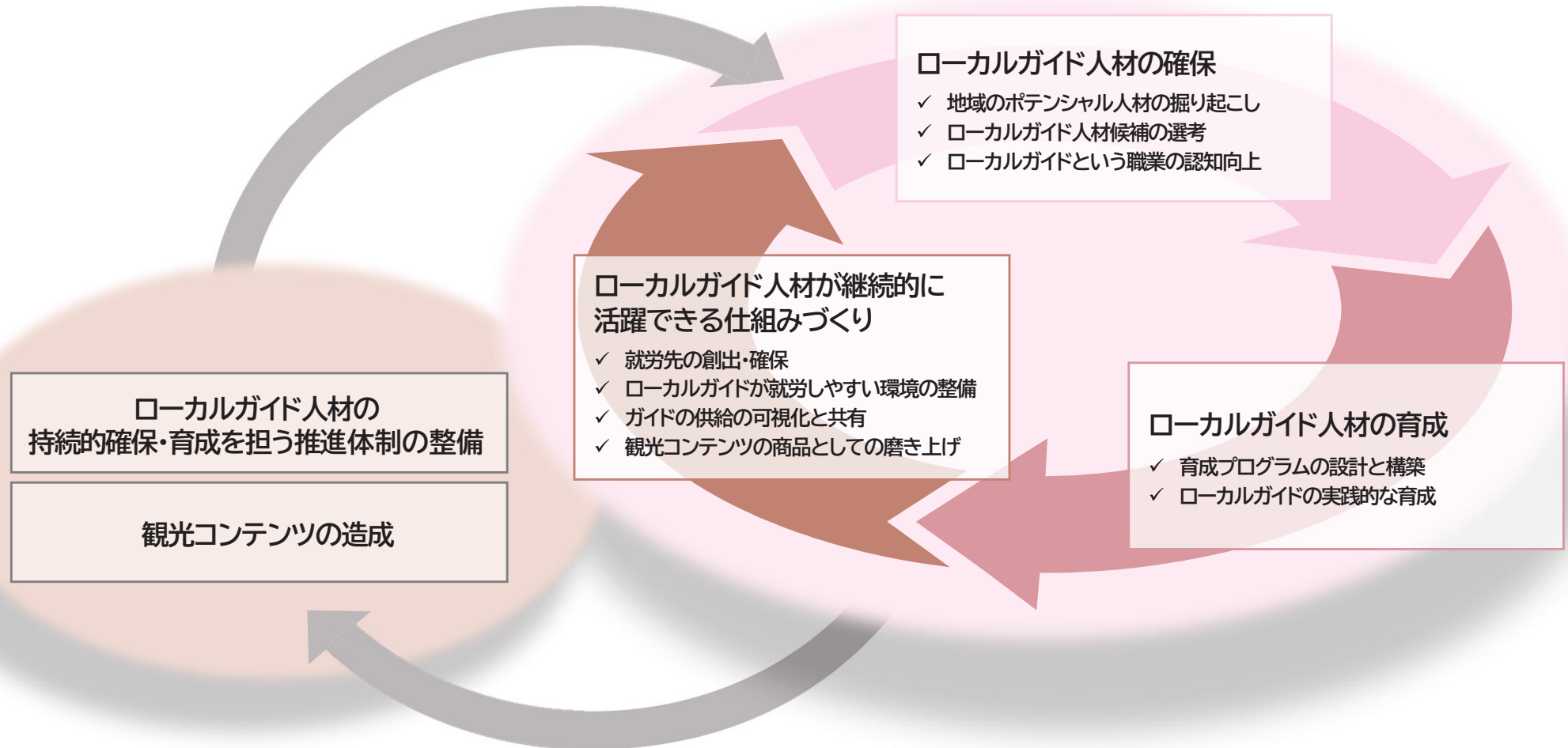
このような形態のガイドは有識者会議における「ローカルガイド」の典型例であるが、当該地域の周辺地域や近隣の都市部に居住している場合や、更に当該地域が「ふるさと」といえる場所である場合・二地域居住を行っている場合等も考えられることから、「ローカルガイド」の定義に、当該地域への居住を条件としては設けない。

ローカルガイド人材の持続的確保・育成のためのポイント

ローカルガイド人材の持続的な確保・育成には、推進主体の体制整備や観光コンテンツの造成が重要な基盤となる。また、ローカルガイド人材の確保・育成と、育成した人材が継続的に活躍できる仕組みづくりをバランスよく取り組み、循環させることが、ガイドを職業として成立させていくためには必要である。

さらに、顧客や発注者のニーズだけに偏らず、ガイドを地域産業として支える「ガイドファースト」の視点も重要である。

本資料は、「地方部における観光コンテンツの充実のためのローカルガイド人材の持続的な確保・育成に向けた有識者会議 令和6年度とりまとめ」を踏まえ、「令和7年度 地方部における観光コンテンツの充実のためのローカルガイド人材の持続的な確保・育成事業」において得られた知見をもとに、ローカルガイドの職業としての確立や産業としての発展を見据え、地域において上記取組を進める上で重要と考えられるポイントを、観光地域づくり法人(DMO)や自治体、事業者等の皆様に向けて整理した。



推進体制の整備と観光コンテンツの造成

ローカルガイド人材の持続的確保・育成の基盤となる、推進体制の整備及びローカルガイドが案内する観光コンテンツの造成については、以下のポイントを考慮しながら取り組むことが必要であると考えられる。

ローカルガイド人材の 持続的確保・育成を担う 推進体制の整備

- ローカルガイドの持続的確保・育成を推進する主体としては、以下が想定
 - 地方公共団体
 - 観光協会・観光地域づくり法人(DMO)・その他民間団体
 - 民間事業者(体験商品事業者など)
- ローカルガイド人材の持続的確保・育成にあたり必要な機能やノウハウをあらかじめ整理したうえで、**地域内外の機関・団体と連携しながら推進体制の整備を図ることが重要**

参考事例 P.36~40

観光コンテンツの造成

- 以下の2点を考慮しながら、育成したガイドが案内する観光コンテンツを具体的に準備しておくことが重要
 - ✓ **地域側・旅行者側の視点の考慮**
 - 地域がどのような魅力を伝えたいか、旅行者にとって魅力的に感じられるかを両面から検討し造成することが必要
 - 旅行者視点の考慮にあたっては、旅行者と直接関わりがあり、ニーズを把握しているガイドや体験商品事業者等の知見を活用することも有効
 - 必ずしも新しく造成する必要はなく、既存の観光コンテンツを棚卸したうえで、それらを基にした上記視点での磨き上げも有効
 - ✓ **初心者ガイドによる催行しやすさへの考慮**
 - ローカルガイドの担い手を広げていくためには、**初心者ガイドが入职しやすい環境としつつ、実践の場を確保することが重要**。このうえでは、催行にかかる負担が小さく、経験の浅いガイドでも催行可能なエントリーモデルを造成することで、初心者でも入职しやすく、実践を積みやすい場を確保することも有効

【参考】

- エントリーモデルから取り組む有効性及びその構成要素:P.11
- エントリーモデルにおける観光コンテンツのコアバリュー類型:P.12
- 実証地域で造成された観光コンテンツの紹介:P.41-45

ローカルガイド人材の確保

労働力人口が不足し、他産業との人材における競争が激化する中で、インバウンドのニーズにあったローカルガイドの充実と質の向上を図っていくためには、以下のポイントが重要と考えられる。

地域のポテンシャル人材の掘り起こし

✓ 人材確保における方針検討の実施

● 求める人物像の定義

<想定される要素例>

- 対応言語
- 求める稼働量・時間帯
- 催行ツアーの内容やレベル

● アプローチするポテンシャル人材の属性検討

<想定されるポテンシャル人材例>

- ボランティアを含むガイド経験のある方
- ガイド以外の観光業に従事されている方
- 語学力を活かしたセカンドキャリアやアルバイト先を探している方
- 農林水産業などに従事する在住者で、自身の職業経験を活かした副業機会を求める方

● 具体的なアプローチ手法の検討

<想定される手法例>

- 体験商品事業者のHP・SNSへの掲載
- アルバイト募集等の求人サイトへの掲載
- 各種紙媒体への出稿
- 既存ガイド団体への声かけ

参考事例 P.46、48、49

✓ ポテンシャル人材の少ない地域における人材確保の工夫

- ポテンシャル人材が少なく、オープンな募集では人材確保に至らない地域は、既存のネットワークを生かした個別の声かけも有効

参考事例 P.47

ローカルガイド人材候補の選考

✓ 選考の必要性判断

- 人材募集後に、以下の要素を踏まえ、選考の要否を判断

<想定される考慮要素例>

- 求める人物像
- 地域におけるポテンシャル人材の数(応募状況)
- 地域における育成環境の制約(指導者や育成資源の有無など)

- 多数のポテンシャル人材が集まる地域は、必要な能力をより強く有する人材へ育成資源を集中するため、事前に選考を行い育成対象者を絞り込むことも重要
- 一方、ポテンシャル人材が少ない地域は、なるべく多くの人材を育成することで地域内のガイド層を厚くし、口コミや活動を通じて次の人材募集へとつなげることも有効

✓ 選考方法の検討

- 選考を行う場合は、育成するガイドが案内する観光コンテンツの内容などを踏まえ、コミュニケーション能力・語学力・知識量など、ローカルガイドに求めるスキルとレベルを定義した上で、手法を選定

<想定される手法例>

- 書面での実施
- 面談の実施
- 動画面接の実施
- 実践の場での適正確認(模擬ガイドなど)

参考事例 P.50

ローカルガイドという職業の認知向上

✓ ガイド業への参画を促すきっかけづくり

- SNSでの発信やセミナーの実施など、非ガイド人材がガイド業という職業の存在やその魅力を知るきっかけを作ることがローカルガイドの担い手を広げていくためには必要
- また、上記取組などを通してガイド業に関心を持った人が、気軽にガイド業に携わる機会を得ることができる環境を構築しておくことも重要

<想定される取組例>

- アルバイト感覚での週末ガイド
- ボランティアガイド体験

参考事例 P.51

✓ 若年層へのアプローチ

- ガイドに触れる機会の少ない若者にガイドとしての活動機会を与えることは、中長期的な人材確保の観点で重要

✓ 地域外の人材へのアプローチ

- ポテンシャル人材に限られる地域では、地域外の人材の活用も重要
- 地域行事を用いた体験商品の造成など、地域との関係人口の拡大の観点からの取組推進も有効

ローカルガイド人材の育成

研修後のスムーズな活動開始とその先のキャリアアップまでを見据え、実践的なスキルを身につけたローカルガイドを育成するには、以下のポイントが重要と考えられる。

育成プログラムの設計と構築



✓ 育成目標と方針の検討

- ローカルガイドの育成目標の検討は、研修での学びと実践との間の乖離を防ぐために、ガイドが活動する観光コンテンツやツアーを念頭において行うことが必要

✓ 育成プログラムの構成要素

- 具体的な育成目標を踏まえたプログラム内容の検討が重要
- ガイドとしてのキャリアアップの観点においては、ガイドングに必要なスキルに加え、「稼ぐ力」を身につけるためのビジネススキルの育成も有効

<想定される育成スキル例>

- コミュニケーション能力
- 語学力
- ガイド対象に関する知識・ストーリーテリングスキル
- 安全管理能力
- 旅行会社などへの営業・交渉スキル
- ツアー販売におけるマーケティング能力

参考事例 P.52、53

✓ 育成の具体的な実施方法

- 具体的な育成方法は、受講者の参加しやすさや地域の育成環境の制約(育成対象者の数や居住地域など)を考慮して行うことが重要

<想定される育成方法例>

- 対面での講座実施
- e-learningコンテンツの作成
- テキストの配布

参考事例 P.52、53

✓ 持続可能な育成プログラム設計

- 次年度以降も活用・内容の見直しを行うことを踏まえた設計が必要
- 地域外の講師やプログラムを活用する場合でも、地域にアセットが残るような仕組みづくり・工夫が重要

ローカルガイドの実践的な育成



✓ 実践機会を取り入れた育成

- 座学による知識の習得に加え、実際のガイドングを想定した実習や、実践の上でのフィードバックを得る機会の設定が重要
- ガイド同士で相互にフィードバックを行い、他のガイドのガイドングを観察するとともに、自身がゲストとなる経験を積み重ねることは、他者の良い点や改善点を自らのガイドングに活かせるだけでなく、旅行者視点の理解促進にもつながるため効果的

参考事例 P.54

✓ 育成途中における離脱防止の工夫

- 指導の厳しさとモチベーションの維持のバランスを適切にとりながら、育成中の離脱者をうまない工夫も必要

<想定される工夫例>

- 各自の目標設定・個別フィードバックによる自身の成長を実感できる仕組みづくり
- 交流会によるガイド同士の横のつながりの強化

✓ 自学自習を促す仕組みづくり

- 継続的なガイドスキル向上においては、講座内での学習だけではなく、ガイド自身が自ら学ぶことのできる仕組みづくりも重要

<想定される手法例>

- テキストの作成・配布やe-learningシステムの構築など、自学自習のしやすい環境の整備
- ガイドの受講状況の可視化や個別声かけによるモチベーション維持の仕組みづくり

ローカルガイド人材が継続的に活躍できる仕組みづくり

地域において育成したローカルガイド人材が安心して就労し、持続的に稼ぐことのできる環境を整備していくためには、以下のポイントが重要と考えられる。

就労先の創出・確保



✓ 地域による就労先の創出・確保支援

- ローカルガイドが通年で安定的に就労する難易度は高く、育成されたローカルガイドの継続的な活動を支えるための地域による就労先の創出・確保の支援が重要
- 多様な体験商品の中から、自身のニーズ・スキルにあった体験商品を探し出して申し込みを行うことはガイドの大きな負担となるため、ガイドが就労先・自身が催行したいツアーを探しやすい仕組みづくりが重要
- また、ガイド自身がツアー造成を担う場合には、ツアー造成の伴走支援や造成・販売における事業者とのマッチングなども有効

<想定される支援例>

- ガイドと体験商品事業者・地域事業者(案内可能な観光コンテンツやガイド手配ニーズのあるゲストを有する事業者)のマッチングシステムの構築
- 商談会の実施
- ガイド自身に対してのツアー造成の伴走支援

参考事例 P.55、56

✓ 繁閑差の克服

- 季節的に繁忙が生じやすく、繁閑差の克服が課題となる地域においては、活躍の場の広域化・多角化により、通年の就労先創出を目指すことが重要

<想定される手法例>

- 他地域との連携による活躍の場の広域化
- ガイドドライバーとしての就労などを含めた体験商品の拡充
- ガイド業以外も視野に入れた活躍の場の多角化
 - 体験商品造成
 - 語学力を生かした翻訳・通訳
 - 観光案内所の事務

参考事例 P.55、56

ローカルガイドが就労しやすい環境の整備



✓ ガイドの業務負担の軽減

- 地域のローカルガイドが継続的に活躍するためには、情報収集や旅行会社との折衝など、ガイドが担う業務負担を軽減し、ガイドング自体に集中できるような支援を行うことが必要
- ガイドがガイドングに集中できる環境整備は、ガイドングの質の向上、ひいては旅行者の満足度やツアー販売力向上においても有効

<想定される支援例>

- トークポイントや汎用的な解説など、ガイドングの参考となる資料提供
- ツアー催行に係る不定形業務の、事業者サイドへの引き取り

参考事例 P.57

✓ ガイドの心理的負担の軽減

- 個人単位の活動が主となることによる、他ガイドとの相互交流や悩み・課題の共有機会の不足が離職の一因となり得るため、ガイドが抱える課題や要望を収集する仕組みづくりや、ガイド間の関係性構築による心理的負担の軽減は、就労継続支援として有効

<想定される支援例>

- ガイドコミュニティの組成
- 定期的なガイド交流会の実施
- 定期的なアンケート実施による課題や要望の収集

参考事例 P.57

ローカルガイド人材が継続的に活躍できる仕組みづくり

ガイドの供給の可視化と共有



✓ ローカルガイドの供給の可視化

- 地域におけるローカルガイドの稼働機会の最大化には、ローカルガイドの供給状況について地域主導のアンケートやヒアリングを通じた情報整理・可視化が重要
- また、ガイドを雇用する体験商品事業者内においても、個々のガイドの得意分野や稼働状況、就労希望などを整理しておくことは、的確かつ柔軟なガイドアサインを行う上で必要

<想定される把握・可視化情報例>

- 基本プロフィール(氏名・資格・写真等)
- 活動状況(頻度・エリア等)
- 得意分野(歴史・食・農業・精神文化・アートなどの専門分野等)
- 対応可能な体験商品
- 過去実績(団体旅行・FIT・教育旅行等のジャンル及び催行数)
- ガイド料金表・キャンセルポリシー

参考事例 P.58

✓ ローカルガイドの供給状況の共有

- ローカルガイドの需要は繁閑差の影響を受けやすく、また突発的にガイド手配の必要が生じる場合も想定されることから、ローカルガイドの供給状況に係る情報は、自治体や観光地域づくり法人(DMO)の地域関係者内で共有し、需要に柔軟に対応できる環境を整備しておくことが重要
- より広域的な共有により、需要対応の柔軟性が高まり、ガイドの稼働機会損失を低減させることが可能
- 発注元となる海外旅行会社や顧客などに対してもガイドの特性の共有を行うことで、ガイドとゲストのミスマッチのリスクを低減することが可能

参考事例 P.58

観光コンテンツの商品としての磨き上げ



✓ 体験商品の販売力・収益性の維持向上

- ガイドが安定的に稼ぎ続けていくためには、体験商品がインバウンドのニーズに合致したものであり、商品としての魅力を維持向上し、継続的に売れ続ける状態を確保することが重要
- 体験商品の内容面では、ゲストやガイドの意見などを参考として、一度造成した観光コンテンツをさらに磨き上げていくことが必要。また、ガイディングのためのスクリプトを用意している場合は、ゲストの反応などを踏まえ、スクリプト内容について定期的な見直しを行うことが有効
- 内容面以外では、商品の特性やコンバージョンポイントを踏まえた販売戦略や、プライシングについて見直しを行い、収益性を維持向上することも重要

参考事例 P.59

エントリーモデルから取り組む有効性及びその構成要素

ガイドの担い手の裾野を拡大するためには、これまでガイド業に携わったことがない人が感じる敷居をなるべく低くすることが望ましい。このため、経験が浅い方でも参加しやすい観光コンテンツとして、「エントリーモデル」から取り組むことが有効な手段の一つと考えられる。

エントリーモデルは、いわゆるカスタムツアーとは異なりガイドに広範な臨機応変さが求められないこと、観光コンテンツのコアバリューがガイディングに依存しない内容であることなど、いくつかの特長を有する。

以下の整理は、経験の浅い方での催行可能なエントリーモデルについて想定される構成要素である。本整理は本事業における実証を踏まえたものであり、他のエントリーモデルの在り方を否定するものではない。

また、旅行者にとって有償で体験したいと思える面白さがあることは、エントリーモデルであっても求められる。

エントリーモデルの構成要素

①ツアー中に提供すること・しないことを明示(臨機応変な対応がガイドに求められないよう、観光コンテンツとして規格化)

②短時間(～4時間程度)・少人数制(～6名程度) ※数字は目安

③観光コンテンツのコアバリューがガイディングスキルに依存しない内容であり(自分の言葉で話せる・対象が限定的、等を想定)、かつ、初心者のローカルガイドでも旅行者が付加価値を感じやすい内容であること （類型a～eに関する詳細整理 P.12）

具体的には、以下の何れかをコアバリューとするツアーが該当する

- a. 地域の人しかその良さを知らないスポット
- b. 地域のローカルガイド限定で活用が認められるスポット
- c. スマートフォンでは探し当てられないストーリー性
- d. 地方の農林水産業等の産業や生活文化の体験
- e. 地域の人との交流

④ガイド先手配やカスタマーサポート等に関するガイドの負荷をなるべく下げ、ガイドがガイディングに専念できる環境とすること

⑤先輩ガイド等への同行やトライアルの実施等によりガイドに実践的な育成機会を提供された上で、観光コンテンツの継続的販売により更なるガイドスキル向上の機会も提供されること

※高度な安全管理まで求められるツアー(例:携帯電話の電波が届かない場所・人目のない場所・危険を伴う場所への案内、旅行者の身体的能力への依存性が高いものなど)については、上記に該当するものでもエントリーモデルとしては対象外と想定する

エントリーモデルにおける観光コンテンツのコアバリュー類型

観光コンテンツのコアバリュー別の整理としては以下の5類型が考えられる。

コアバリューに着目したエントリーモデルの類型				
コアバリュー類型	特性	ガイディングのポイント	事例紹介頁	
a	地域の人しかその良さを知らないスポット	地域の人のみがその良さを把握しているスポットへの訪問を通じ、特別感を訴求 (例) 地図では紹介されない場所、地元の人が好んで集う場所 等	当該スポットの特別感を感じさせる説明や、スポットの歴史・背景等を印象づけるガイドが必要	P.41
b	地域のローカルガイド限定で活用が認められるスポット	ガイドなしでは訪問が困難な場所への訪問を通じ、特別感や非日常感を訴求 (例) ガイドなしでは立ち入りが困難な場所、資格を必要とする体験 等	当該スポットの特別感を感じさせる説明や、スポットの歴史・背景等を印象づけるガイドが必要	P.42
c	スマートフォンでは探し当てられないストーリー	インターネットやスマートフォンでは見つけることのできないストーリーの共有を通じ、特別感を訴求 (例) 有名な観光スポットに関する深い情報、地域ならではの伝承 等	ありふれた情報や一般的に知られた情報ではなく、地域をよく知る立場ゆえのストーリー立てをガイド内容に組み込むことが必要	P.43
d	地方の農林水産業等の産業や生活文化の体験	当該業の当事者がガイドを担うため、ガイドとなるポテンシャル人材に観光コンテンツへの造詣が存在 (例) 農業・酪農業・水産業 等	観光コンテンツへの造詣部分で知識的には充足されているため、それを魅力的に伝えるための、ガイドとしての一定の説明力が必要	P.44
e	地域の人との交流	地域の人との交流を促すことで、ガイドだけでなく多面的な人材交流に伴う付加価値を訴求 (例) 街歩き、食事を通じた交流 等	ガイド自身が説明しきるのではなく、旅行者と地域の人との交流のサポート役になりつつ、伝えたい内容が総体として伝わるようにガイドすることが必要	P.45

第2部 事例編

ローカルガイド人材の
持続的確保・育成に向けた
取組事例をご紹介します



実証事業一覧

事例01 (P.15、16)
 北海道/札幌市
 札幌におけるガイドの裾野拡大協議会
 札幌市民の兼業ガイド育成によるガイドの裾野拡大事業

事例03 (P.19、20)
 石川県/金沢市
 株式会社 JTB金沢支店
 金沢フレンドリーガイド・コミュニティ創出実証事業

事例05 (P.23、24)
 兵庫県/姫路市
 公益社団法人 姫路観光コンベンションビューロー
 姫路城を核とした、姫路観光コンシェルジュ事業

事例08 (P.29、30)
 広島県/広島市ほか
 一般社団法人 Hiroshima Adventure Travel
 ALL広島 観光商品×ローカルガイドで地域周遊を
 生み出すための実証事業

事例10 (P.33、34)
 沖縄県/石垣市
 石垣市
 石垣島フィールドインタープリター100

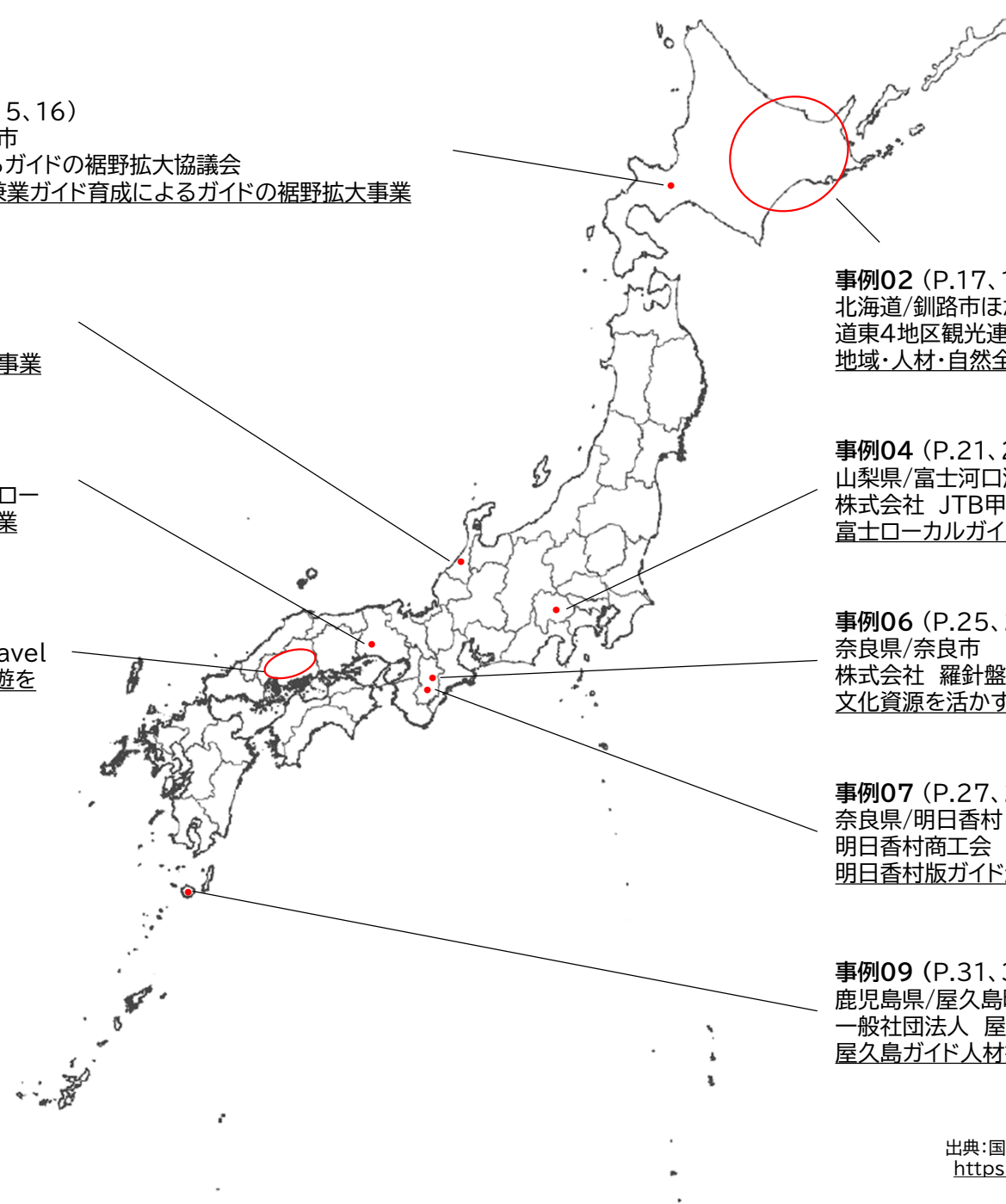
事例02 (P.17、18)
 北海道/釧路市ほか
 道東4地区観光連盟連絡協議会
 地域・人材・自然全てが持続可能な道東モデル検証事業

事例04 (P.21、22)
 山梨県/富士河口湖町ほか
 株式会社 JTB甲府支店
 富士ローカルガイド「フジツアーバディ」確保育成事業

事例06 (P.25、26)
 奈良県/奈良市
 株式会社 羅針盤
 文化資源を活かす奈良型ガイド活躍モデル実証事業

事例07 (P.27、28)
 奈良県/明日香村
 明日香村商工会
 明日香村版ガイド起業モデル「飛鳥ガイド創業塾」

事例09 (P.31、32)
 鹿児島県/屋久島町
 一般社団法人 屋久島アカデミー
 屋久島ガイド人材持続的確保・育成強化事業



札幌におけるガイドの裾野拡大協議会

札幌市民の兼業ガイド育成によるガイドの裾野拡大事業

本事業の背景・目的

地域の課題▶札幌市内の旅行者数は多いものの、食・買い物中心で滞在が短く、滞在型の観光消費が十分に創出されていない
事業の狙い▶札幌市民の語学力や地域理解を活かした兼業ローカルガイドを育成し、参入障壁を下げたエントリーモデルツアーを実販売することで、ガイド人材の裾野拡大と滞在型の観光消費額の拡大を目指す

主な事業内容・結果

ローカルガイド人材の持続的確保・育成を担う推進体制の整備

観光コンテンツ

Point!

- ✓ 地域に根差した着地型旅行会社である北海道宝島旅行社と、ガイドツアーの造成・販売に強みを持つMagicalTripとの協働により、魅力あるガイドツアーの造成・販売を効果的に推進
- ✓ 市・観光協会・民間事業者の既存ネットワークを活用し、実行力のある体制で効率的に人材を確保

観光コンテンツ名	販売価格*	所要時間	観光コンテンツ概要
Sapporo Market & Seafood Brunch Tour: Taste Hokkaido's Freshness	¥9,500	2時間30分	二条市場・狸小路商店街や大通公園をめぐり、新鮮な魚介やソフトクリームなど札幌の食文化に触れつつ、魚介や酪農などの札幌の食文化・開拓の歴史も学べるツアー
Beer Lover's Night in Sapporo: 10 Craft Beers to Taste	¥13,500	3時間	ビールの街札幌で様々なクラフトビールを楽しむツアー
Sapporo Local Food Tour: Dine Like a Local in the Evening Glow	¥24,000	3時間	夜のスキノで札幌を代表するグルメである新鮮な魚介料理、ジンギスカン、メパフェの3店を巡る食べ歩きツアー

* 2026年3月13日時点、1人あたりの価格

人材確保・人材育成・ツアー造成
札幌におけるガイドの裾野拡大協議会

人材確保
(一社)札幌観光協会

人材確保・ツアー造成
(株)北海道宝島旅行社

人材確保・人材育成・
ツアー造成
MagicalTrip(株)





ローカルガイド人材の確保

多様な媒体を組み合わせたガイド人材発掘

- MagicalTripサイト内に特設LPを設置。SNS広告を活用して広く募集を実施し、ガイド業務内容や働き方のイメージが伝わる導線を構築
- 地元求人媒体(アルキタ、しゅふきた)や人材募集会社(Indeed)の活用など、様々な人材確保手段を併用することで、年代・属性の異なる層ごとにメッセージをカスタマイズしながらアプローチ
- 札幌市内の大学・専門学校へのポスター掲示や、外国語ボランティア団体への周知を行うなど、既存の地域人材ネットワークも活用
- 結果的に合計で113人の応募があり、選考等を経て27人のガイド人材を確保した



ローカルガイド人材の育成

エントリーモデルツアーを活用した実践的な育成

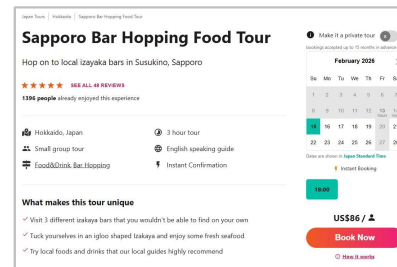
- 兼業を基本としたガイド募集のため、座学研修は金曜日・土曜日の夕方と本業を有する方でも比較的参加しやすい日程を設定し、両日とも全ガイドの3分の2以上が参加した。不参加の方に向けては、オンラインにていつでも見返せる動画を配信
- 実地研修では、未経験者が現場に立つことを前提に、自己紹介や説明手順など実務を細分化して講義を設定のうえ、複数回実施
- ランチ・ビール・夜のフードツアーなど複数テーマのツアーを用いることで、ガイドが対応可能なツアーの数を増やせるように育成し、最終的に全ガイドが2種類以上のエントリーモデルツアーを催行できるようになった



ローカルガイド人材が継続的に活躍できる仕組みづくり

事業者連携による多様な就労機会の提供

- 育成した全ガイドに対し、MagicalTripの既存ツアー「Sapporo Bar Hopping Food Tour」での活動希望を確認。販売開始から5年以上が経過し、昨年も約150件の催行実績を持つ既存ツアーを活用することで、安定した稼働実績のある現場をガイドの就労の受け皿として位置付けた。希望者には別途OJT研修を行い、5名が既存ツアーでのガイドとしてもデビューした
- MagicalTripと北海道宝島旅行社が連携してガイドリストを共有し、希望するガイドには、北海道宝島旅行社のカスタムツアーなど難易度の高いツアーに挑戦できる機会を設け、継続的なステップアップを後押しした



| 着目事例 |

トッランナーガイドによる講座の実施



札幌では、ガイド未経験者の育成にあたり、現役で活躍するMagicalTripのトッランナーガイドを講師に招き、講座を実施。

講座では、ツアーの進め方やゲストとの距離感、現場での判断の仕方など、マニュアルだけでは伝わりにくい実体験に基づく話が共有された。

参加者にとっては、ガイド業務の具体的な内容や実態、将来的なステップアップのイメージを掴んだうえで、「自分にもできそうか」「どこを目指せばよいか」を考えるきっかけとなるなど、自分が目指すガイド像を明確にしつつ、モチベーションを高めることができる機会となった。

道東4地区観光連盟連絡協議会

地域・人材・自然全てが持続可能な道東モデル検証事業

本事業の背景・目的

地域の課題▶道東地域で生業を営む魅力的な人材は存在するが、人口密度が極めて低いうえに連携体制が構築されておらず、地域産業・経済の活性化につなげられていない
事業の狙い▶広域で連携しながら「ガイド人材の確保からツアー販売・催行まで」を一元化した仕組みを構築し、地域住民主導での地域の観光産業の発展を目指す

主な事業内容・結果

ローカルガイド人材の持続的確保・育成を担う推進体制の整備

Point!

- ✓ 既存の地域内ネットワークを基に、漁師・酪農家など生業を営む地域住民、ガイド、町おこし関係者など、多様な中核人材を選定
- ✓ 広域で足並みを揃えるため、道東アドベンチャーネットワークが中心となり、事業開始時や商談会など要所で集合型のワークショップを行い、意識合わせや、相互の取組理解を刺激とした切磋琢磨を促進
- ✓ ツアーの造成に際しては、モニターとして地域密着型の旅行会社・専門家の参画を促進し、観光コンテンツの磨き上げを実施

人材確保・人材育成・ツアー造成
道東4地区観光連盟連絡協議会

道東アドベンチャーネットワーク

地域内合意形成支援

北海道オホーツク総合振興局
北海道十勝総合振興局
北海道釧路総合振興局
北海道根室振興局
(一社)釧路観光コンベンション協会

人材確保・

人材育成
(一社)ドット道東

ツアーの販売支援・
FAMツアー企画

(株)北海道宝島旅行社
(同)クナウトラベル北海道



観光コンテンツ

観光コンテンツ名	販売価格*	所要時間	観光コンテンツ概要
大地の恵みが香るオホーツクテロワール 滝上&興部 オーダーメイドツアー	¥30,000	5時間	ハーブや森の香りを軸に、畑や職人との出会いを通してオホーツクの営みを体感する体験型ツアー
火山がつくった大地の物語 屈斜路カルデラトレイルガイド	¥8,000	6時間	トレイルガイドと歩きながら、火山が刻んだ地形や生命の営みをたどり、「大地の記憶」を五感で体感するネイチャーツアー
日本最大の汽水湖・サロマ湖バードウォッチング	¥19,000	3時間	専門ガイドとともにフィールドを歩き、サロマ湖に息づく多様な生物を通して、自然の豊かさに気づくバードウォッチングツアー
Enjoy seasonal delights 季節の旬を楽しむ、尾岱沼の味覚	¥15,000	2時間30分	地元漁師と交流しながら旬の食材をいただく特別な体験ツアー
海の風土(FOOD)浜中まるごと体験ツアー	¥40,000	7時間	現役の漁師が案内する、浜中養殖ウニとサンセットカヌーを楽しむツアー
大自然の中で馬と一体となる体験 絶景パノラマビュー ホースドライブ	¥25,300	2時間30分	馬とともに森を進み、絶景の高台で自然と向き合いながら、心身を整えるウェルビーイング体験型ツアー
【釧路市中心街】～釧路の人と文化に出会う～ 北大通「いきつけ」まち歩き	¥3,000	1時間30分	釧路中心街で地域に愛されてきた商店や人の物語を巡り、まちの温度を感じるウォーキングツアー
美しいタンチョウと阿寒町の田園風景に出会うE-bikeツアー	¥25,000	3時間	E-bikeで巡りながら、タンチョウや自然風景、いちご狩りなどの文化体験を通して、阿寒の「美しい日常」を体感するツアー
「十勝ゴールドラッシュ」きらめく砂金と、歴史を語る焚火・砂金掘り&トーチカで五感イマージブの旅	¥20,000	4時間	農業王国・十勝の歴史と自然を五感で体感するイマージブツアー
秘境トムラウシの開拓の軌跡を遡る	¥12,000	4時間30分	開拓の軌跡と大雪山の自然を学び、トムラウシの歴史と風土を深く知る散策型ツアー

*2026年2月16日時点、1人あたりの価格





ローカルガイド人材の確保

ネットワークと信頼関係を起点とした人材発掘

- 自治体単位ではなく道東全体を対象に、地域で信頼の厚い中核人材を選定し、知人・仲間を巻き込むフォーマンセル方式により、広域での人材確保を実施
- 道東に想いを持つ人材が集まる若者向けコミュニティ「ドット道東(DOTO-NET)」等の既存ネットワークを活用し、地域貢献意欲の高い潜在的な人材をリストアップ・可視化
- 候補者には可能な限り現地で事業趣旨を説明し、面接ではなく面談を通じて意思確認を行うことで、価値観や関与度をすり合わせた参画を実現
- 知人同士のネットワークに基づき取組を進めることで、モチベーション低下による離脱防止にも大きな効果がみられた

2. くしろの魅力に出会う北大通まち歩き（釧路）



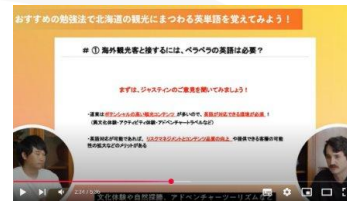
4. プロジェクトべっかい（別海）



ローカルガイド人材の育成

広域に対応したe-learningに基づく人材育成

- 道東の広大なエリア特性を踏まえ、基礎・応用あわせて20講座のe-learning教材を構築し、地域や時間に制約されず均質な知識・スキルを習得できる育成環境を整備
- 地域内の事例やメンター人材の知見を取り入れたワークショップ、商品造成研修、トライアル、地域住民モニターを実施し、フィールドワークを活用した実践的な学びを提供
- 学習・造成・販売・催行までを一連の流れとして捉え、ガイド人材自身が商流全体に関与する設計とすることで、「自分ごと」として事業に向き合う意識を醸成



ローカルガイド人材が継続的に活躍できる仕組みづくり

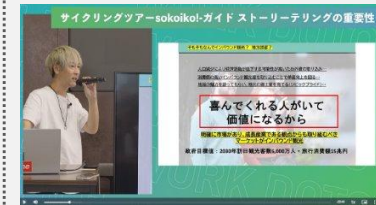
持続的な稼働モデルの構築

- 漁師や酪農家など一次産業従事者を「暮らしの専門家」として位置づけ、非専門のまま参画できるエントリーモデルを試行することで、日常の延長線上で収入機会を得られる仕組みを構築
- 各チームが自ら造成したツアーを自分たちで回す前提としつつ、広域的な人材シェアリングを視野に入れることで、季節や地域ごとの需要差を吸収し、年間を通じた稼働の安定化を図った
- 観光連盟や道東アドベンチャーネットワークが事務・品質管理を代行し、地域DMCであるクナウトラベル北海道や北海道宝島旅行社が造成初期から顧客視点で伴走することで、チーム主体の活動を支えつつ、販売・催行まで切れ目なくつなぐ運営体制を整備
- 産業やガイドとしての職の確立に加え、地域内の産業の下支えやシビックプライドの醸成等を通じ、持続可能な地域づくりを推進した



| 着目事例 |

受講者レベルに応じた段階的育成教材の設計



道東では、プロジェクト参加者が共通の理解を持ってツアー造成を進められるよう、e-learning教材を設計した。教材内容は、プロジェクトの主旨や「道東モデル」の考え方、体験商品造成の基礎、ガイドという仕事の捉え方といった全参加者共通の前提知識に加え、地域コミュニティと連携するノウハウ、英語でのコミュニケーションなど、実務に直結する内容で構成した。さらに、応用教材では、高付加価値ツアーのつくり方、国立公園でのガイドライン、ツアーコンセプトやストーリー設計、造成・販売の考え方などを扱い、受講者のレベルにかかわらず、幅広い層にとって学びになる教材を作成することができた。

株式会社 JTB金沢支店

金沢フレンドリーガイド・コミュニティ創出実証事業

本事業の背景・目的

地域の課題▶旅行者の多くが兼六園等の主要観光地を訪問し、他エリアへの周遊が不十分。結果、地域全体としては滞在時間が短く、観光消費額も伸び悩んでいる
事業の狙い▶兼六園周辺に集中しがちな旅行者の動きを地域全体へと広げ、近江町市場やひがし茶屋街などを含めた周遊を生み出すことで、旅行者の滞在時間延長と観光消費額の拡大を目指す

主な事業内容・結果

ローカルガイド人材の持続的確保・育成を担う推進体制の整備

Point!

- ✓ JTB金沢支店・羅針盤・MagicalTripの3社が連携し「金沢フレンドリーガイド・コミュニティ」を立ち上げ
- ✓ 地元に豊富なネットワークを有するJTB金沢支店が人材確保を担い、ガイドツアー販売を専門とする羅針盤・MagicalTripがガイド育成講座実施を担当するなど、各主体の強みを生かした役割分担とした
- ✓ 地域通訳案内士への声かけや観光案内所の利用にあたっては、観光協会・連盟とも連携し、地域一体となった人材確保を実現

人材確保・ツアー造成
(株)JTB金沢支店

金沢ビジャーズホスト
との調整
(一社)金沢市観光協会

ツアー催行における
観光案内所のスペース
提供
(公社)石川県観光連盟

人材育成・ツアー造成・
ガイドコミュニティ運営
支援
(株)羅針盤
MagicalTrip(株)



観光コンテンツ

観光コンテンツ名	販売価格*1	所要時間	観光コンテンツ概要
近江町・ひがし茶屋街ツアー	¥6,000	4時間	金沢で人気の高い市民の台所近江町市場及び茶屋街を巡り歴史と文化を感じるツアー
兼六園ツアー	¥6,000	4時間	日本三名園・特別名勝兼六園の魅力に迫るウォーキングツアー
プライベートツアー	—*2	5時間	ゲストの希望に応じて金沢市内の各所を巡るプライベートツアー
Kanazawa Samurai Culture Walk: Crafts and Traditional Beauty	¥14,000	4時間20分	金沢中央観光案内所発着の長町武家屋敷、寺町を舞台に侍・忍者を感じられるウォーキングツアー
Kanazawa Night Foodie Tour	¥22,000	3時間30分	地元の人も多数訪れる3軒のレストランやバーへの訪問を通じて金沢の食文化を体験するツアー
Shirakawa-go Private Day Trip and Metal Casting from Kanazawa	—*2	8時間	白川郷の合掌造り集落を、旅行者が少ない早朝の時間帯に地元ガイドと共に巡るプライベートツアー
Private 6-Hour Shirakawa-go UNESCO Village Day Trip with Private Car from Kanazawa	—*2	6時間	白川郷をゆったり散策した後、地元の農家で味噌づくり体験ができるツアー
Kanazawa Historical Garden Walking Tour with Local Guide	¥6,000	2時間	兼六園と金沢城公園を散策して、それぞれの歴史的・文化的なつながりを知ることのできるウォーキングツアー
Kanazawa Market and Oldtown Food and Culture Walking Tour	¥11,000	3時間	地元の市場や古い町並みを散策しながら、金沢の豊かな食文化や歴史・伝統に触れるウォーキングツアー
Kanazawa Customized Private Tour Top Attractions in 1 Day	—*2	4~6時間	金沢の主要観光スポットを自由に巡るプライベートツアー

*1 2026年3月13日時点、1人あたりの価格 *2 人数により変動





ローカルガイド人材の確保

✓ SNS広告を用いた幅広い人材発掘

- 地元Web情報誌「金沢日和」、Facebook、Instagramにて「金沢フレンドリーガイド・コミュニティ」に関する情報発信を実施。ガイドコミュニティ紹介のために開設したLPへ誘導
- 「未経験者歓迎」「時給2,000円相当～」「月1回・3時間～」など、具体的な稼働イメージが付きやすい文言を用いて、ガイド未経験者の参入ハードル引き下げのための工夫を実施
- 結果、「金沢フレンドリーガイド・コミュニティ」としては172名の所属者を獲得



✓ 金沢市と連携した地域通訳案内士へのアプローチ

- 金沢市観光政策課と連携し、金沢ビジターズホスト(金沢市地域通訳案内士)114名に対してメールで声かけを実施



ローカルガイド人材が継続的に活躍できる仕組みづくり

✓ 稼働機会獲得に向けたマッチング交流会の実施

- ガイドデビュー後は、所属する企業(JTB金沢支店・羅針盤・MagicalTrip)が催行するツアーにて活動
- 上記に加え、稼働機会確保の場として「マッチング交流会」を実施。県内外の旅行会社・体験商品事業者とガイドが参加し、ガイドが事業者のブースを回って面談を行ったうえで双方のニーズが合致すれば仕事の紹介につながる仕組み
- 体験商品事業者のみならず、体験コンテンツを提供する飲食店や観光施設の運営事業者など、英語人材を求める地域内の様々な事業者が参画することで、ガイドの興味・関心や得意分野、スキルレベルに応じた多様な就労先を提示できる場として機能



ローカルガイド人材の育成

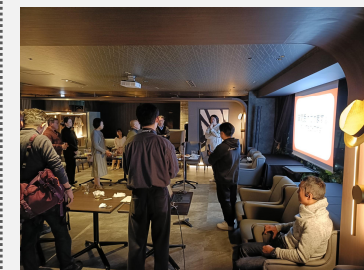
✓ 所属企業ごとの育成プログラムの実施

- ガイド希望者は、コミュニティ所属後、JTB金沢支店・羅針盤・MagicalTripのうち、希望する企業にエントリー。その後選考を経て、各社の育成プログラムを受講する仕組みを構築
- 3社は催行ツアーの内容や重視するスキルが異なるため、ガイドは興味・関心や得意分野、スキルレベルにあった企業での稼働を目指すことができる
- 上記に加え、コミュニティの立ち上げに際しては、3社合同で育成講座を実施。座学でガイドとしての心構えを学んだ後、兼六園や金沢城などのフィールドに出て、具体的なガイドの振る舞いやガイディングで押さえるべき知識を習得できる実地講座を実施した



| 着目事例 |

✓ ガイド交流会の実施



金沢フレンドリーガイド・コミュニティのメンバーを対象に、ガイド交流会を開催し、先輩ガイドによるトークセッションを実施。

実際の働き方や1週間あたりの稼働日数、副業として活動する場合の収入の目安など、普段は聞きづらい点について率直な質問・意見交換がなされ、参加者が自身の稼働イメージを具体化し、ガイドとして稼働を始める上で不安を軽減することができる貴重な機会となった。

また、ガイド同士の横のつながりを強化する機会にもなり、個人単位での活動に陥りやすいガイドにとって、有意義で満足度の高いイベントとなった。

事例04
山梨県
富士河口湖町
ほか

株式会社 JTB甲府支店

富士ローカルガイド「フジツアーバディ」確保育成事業

本事業の背景・目的

地域の課題▶富士山麓地域では、富士山の絶景を楽しむため旅行者が特定エリアに集中しやすく、地域全体としての観光消費が十分に広がっておらず、滞在時間も短い
事業の狙い▶富士山麓の魅力を伝える担い手としてローカルガイドを位置づけ、富士山を見るだけの観光ではなく、富士山を取り巻く伝統・文化・生活を楽しむ観光に変えていく

主な事業内容・結果

ローカルガイド人材の持続的確保・育成を担う推進体制の整備

Point!

- ✓ JTB甲府支店が中心となり、地域の通訳案内士会や地元ネットワークを活用することで、地域内のポテンシャル人材へ効率的にリーチし、人材確保を推進
- ✓ JTB甲府支店や地域の通訳案内士会等が有する地域に根ざした知見と、MagicalTripが有する全国におけるガイドツアー事業のノウハウを組み合わせることで、スーパーや樹海など地元ならではの場所を訪れる多様なガイドツアーの造成を実現

人材確保・人材育成・ツアー造成・販売
(株)JTB甲府支店

人材確保・人材育成・
ツアー造成・販売
MagicalTrip(株)

人材確保・人材育成・
ツアー造成
(一社)富士の国やまなし
通訳案内士会
thousandth

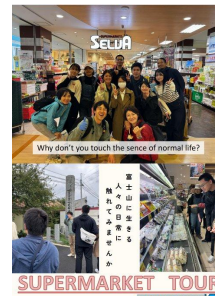
人材育成
(一社)マウントフジトレ
イルクラブ
(一社)カノエサル



観光コンテンツ

観光コンテンツ名	販売価格*	所要時間	観光コンテンツ概要
Supermarket tour	¥2,230	1時間30分	街歩きと地元スーパーでの体験を通して、日本の食文化や暮らしの価値観をガイドの視点で味わう体験型ツアー
Mt. Fuji Lakeside cultural Walk near Kawaguchiko Lake	¥4,000	1時間30分	地元の食や酒、歴史ある店々を巡り、富士山麓の暮らしと文化を味わうウォーキングツアー
Mt. Fuji Ukiyo-e Japan Blue Indigo Dyeing Experience	¥8,000	2時間	藍染め体験を通して「JAPAN BLUE」の魅力に触れ、自分だけの富士山モチーフ作品を完成させるクラフト体験型ツアー
Mt. Fuji Sea of Tree Nature & Culture Tour	¥15,000	5時間	車移動で富士山の自然スポットを巡り、樹海の成り立ちから世界遺産の価値までを体系的に学ぶ体験型ツアー

* 2026年2月16日時点、1人あたりの価格

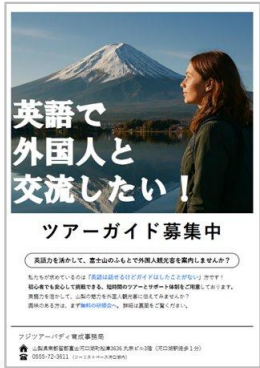




ローカルガイド人材の確保

多様な人材へのアプローチによる募集

- 大学や英会話教室、日本語学校や自治体主催の日本語教室、既存の企業ネットワークなどを通じて、地域に居住する在日外国人を含む幅広いポテンシャル人材に対し直接声かけを行い、ガイド業への関心喚起と参加促進を行った
- 募集にあたっては、エントリーモデルツアーや研修内容を具体的に提示し、初心者でも取り組みやすい内容であることや、サポート体制が整っていることを明確に伝えることで、ガイド未経験者でも参加しやすいように工夫
- 選考は、語学力やコミュニケーション能力を重視した基準の下、オンライン面接と対面面接により実施



ローカルガイド人材の育成

デビュー後の催行ツアーを念頭においた育成

- ガイドデビューするツアーを起点に逆算して育成プログラムを設計し、必要最低限の知識とスキルに絞ったカリキュラムを構築することで、未経験者の心理的ハードルを低減
- ガイドとしての心構えや立ち居振舞いなど、デビューにあたり知っておくべき知識を学べる座学講座や教材動画に加え、エントリーモデルツアーへのモニター参加や実地研修を組み合わせ、具体的なイメージを持った状態でアウトプットに進める育成を実施
- 現役ガイドや専門分野のトップランナーを講師として招き、交流を通じてガイド業の魅力やキャリアパスを可視化することで、継続的な参画意欲を醸成



ローカルガイド人材が継続的に活躍できる仕組みづくり

安定した就労環境の整備

- エントリーモデルツアーを中心に造成し、ガイドとしての稼働機会を確保。また、周辺の観光関連事業者と連携し、ツアー外業務(観光案内所における受付業務、体験販売、宿泊施設サポート等)に関する情報を集約。ガイドに提供することでガイドに安定した就労環境を提供
- 駅前の観光案内所であるツーリストベース河口湖を活用して、ガイドがツアーの直接販売等を行える場として提供。更なる就労機会を求めるガイドが自身で稼働機会を創出できるような環境を整備
- さらに、地域通訳案内士制度や認定制度の整理、車両利用を前提としたツアー実施環境の検討を進め、地域でガイドがキャリアを積み続けられる環境整備に着手



| 着目事例 |

日本語学校・地域事業者へのアプローチによる人材確保

わたしたちは、りょうこうがいしゃのTJTBで、はたらいています。かわぐちこえきのまえに、「ツーリストベースかわぐち」というおみせがあります。このおみせでは、
-がいのくにのひとにツアーをうっています。
-キックボードもかいています。
-それから、がいのくにをあんないするえいごのガイドのべんきょうがいをしています。ガイドをほしいひとは、QRコードをよんで、このべんきょうがいにちゅうしんしてください。



富士山周辺でのローカルガイド人材確保にあたって、日本語学校や地域事業者を訪問し、学生や社会人に対して直接声かけを行った。

特に自治体主催の日本語教室や日本語学校では、地域に居住する在日外国人に対し、エントリーモデルツアーや研修内容を具体的に説明し、参加イメージを共有した。また、地域事業者に対しては営業ネットワークを活用し、外国語スキルを持ちながら活躍の場が限られていた人材にアプローチした。

対話を通じてガイドとしての働き方や魅力を丁寧に伝えることで、ポテンシャル人材のガイド業への関心を高め、研修参加につなげることができた。

公益社団法人 姫路観光コンベンションビューロー 姫路城を核とした、姫路観光コンシェルジュ事業

本事業の背景・目的

地域の課題▶旅行者が姫路城のみの訪問にとどまる傾向にあることや有償ガイドが少ないことなどを背景に、滞在時間が短く観光消費額も伸び悩んでいる
事業の狙い▶姫路観光コンシェルジュ制度を確立し、コンシェルジュによるガイドツアーの販売を強化することで姫路城以外への周遊促進と観光消費額の拡大を図る

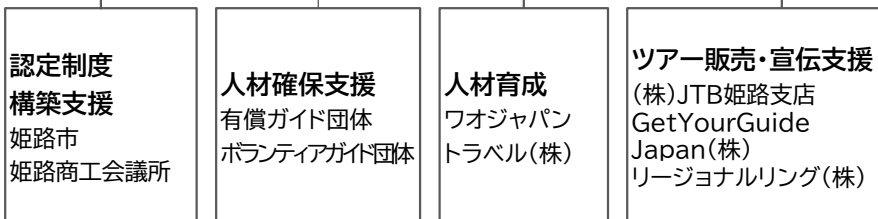
主な事業内容・結果

ローカルガイド人材の持続的確保・育成を担う推進体制の整備

Point!

- ✓ 「姫路観光コンシェルジュ制度」の企画・立ち上げは、姫路観光コンベンションビューローが主導しつつ、既存のボランティアガイド団体や有償ガイド団体と連携し、地域で培われてきた知見や活動実績を制度に取り込んだ
- ✓ 地域通訳案内士制度への移行を見据え姫路市と連携
- ✓ 人材育成やツアーの販売は民間事業者と連携。外部ノウハウも活用して効率的な取組推進が可能な体制を構築

人材確保・認定制度構築・ツアー企画 (公社)姫路観光コンベンションビューロー



観光コンテンツ

観光コンテンツ名	販売価格*1	所要時間	観光コンテンツ概要
Himeji Castle Guided Tour by Certified Guide	¥10,000	2時間30分	世界文化遺産・国宝「姫路城」を回りながら、城郭の歴史、建築構造、防御機能、保存修理の経緯等を体系的に学べるツアー
Japanese Aesthetics Walk - Koko-en Garden	¥2,400	1時間	姫路城西御屋敷跡に整備された日本庭園である好古園を歩き、歴史的背景や日本庭園の美意識を感じることもできるツアー
Sacred Mountain Walk - Mt. Shosha Engyo-ji	¥11,300	3時間	書寫山圓教寺を歩き、天台宗の歴史や日本の精神文化を感じつつ、豊かな自然環境も楽しめるウォーキングツアー
City Culture Walk - Himeji Castle & Koko-en Garden	¥13,500	4時間	世界文化遺産・姫路城及び好古園を中心に、ゲストのニーズに応じて行程を組み立てるカスタムツアー
Exclusive Evening Wasen Cruise at Himeji Castle	¥3,500	40分	和船に乗り、姫路城の濠をまわりながら、姫路城の歴史や文化を学ぶことのできるツアー
姫路城大天守から観る「朝日」と早朝観覧	—*2	3時間30分	開城前の姫路城に登城し、菱の門と天守閣の東窓にて開門体験を楽しんだ後、大天守から朝日を鑑賞するツアー
姫路城”Photogenic”スポット【9選】観光	—*2	5時間	姫路城周辺で厳選された9つの「映えスポット」を巡り写真撮影を楽しむツアー
おいしい姫路、HOP! STEP! DRINKING! 観光	—*2	2時間30分	ゲストの希望に合わせてガイドおすすめ居酒屋3店舗を巡り、お酒と逸品を楽しむツアー

*1 2026年2月16日時点、1人あたりの価格 *2 時期・人数により変動





ローカルガイド人材の確保

既存のガイド団体への声かけによる人材発掘

- 姫路にて活動する5つのボランティアガイド団体・4つの有償ガイド団体を対象に、「姫路観光コンシェルジュ」制度に関する説明会を実施
- 説明会では制度内容(報酬体系・認定制度の仕組み)を明示。初年度は3つの英語のボランティア団体からの推薦制度を導入
- (一社)ひろしま通訳・ガイド協会、(一社)関西通訳・ガイド協会など近隣地域の通訳案内士や全国規模の通訳案内士団体にも幅広く声かけを行い、即戦力となる人材の確保につなげた



動画面接による選考の実施

- 「自己紹介+姫路城の紹介」をテーマとした英語での1~2分の動画を提出いただき、最低限の語学力やトークスキルを確認



ローカルガイド人材の育成

実地研修を中心とした育成プログラムの実施

- 姫路市の歴史、文化、観光、産業などに関する知識を問う「姫路検定」の合格を育成講座への参加要件とすることで、姫路の知識についての自学自習を促す仕組み。さらに、育成講座の受講者には、学習教材として、オリジナルのガイドマニュアルを配布するなど、自学自習を促進
- ガイドとしての心得や救命救急に関する座学研修を経て、実地研修を実施。①先輩ガイドによる模擬ツアーへのゲストとしての参加→②先輩ガイドの実際のツアーへの同行→③受講生同士の模擬ガイドディングと、実際のツアーコースを用いた段階的なフィールドワークの実施により、ガイドにおける導線や立ち振る舞い、ガイド内容など実践に資するスキルの着実な習得につなげた



ローカルガイド人材が継続的に活躍できる仕組みづくり

観光コンベンションビューローによるガイドと旅行者のマッチングシステムの構築

- ガイドデビュー後は、姫路観光コンベンションビューローが販売する9種のツアーを催行。当該ツアーは、コンベンションビューローの直販サイトで販売されていた既存ツアー等を磨き上げ、「姫路観光コンシェルジュのみが催行可能なツアー」として販売開始したもの
- ガイドはコンベンションビューローが用意したシステムに自身の稼働可能日時を入力。コンベンションビューローはそれに応じて販売するため、即時予約が可能。最終的に、ゲストのニーズとマッチしているガイドをアサイン

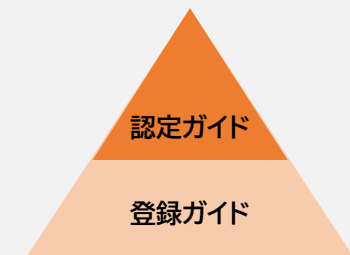
戦略的プロモーションによる安定的なガイドの稼働機会確保

- 姫路城来場者と外国人旅行者データを分析し、主要ターゲットをアメリカに絞って姫路観光コンシェルジュの宣伝動画をYoutube広告として配信。国内の周遊ルートも分析し、姫路訪問前の主要訪問地である東京・大阪にも同様に広告配信を実施。既存の姫路観光コンシェルジュに安定的な稼働機会を提供するために必要なツアー販売量を確保している



| 着目事例 |

ガイドのスキルレベルに合わせた報酬制度の設計



姫路観光コンシェルジュ制度には、登録ガイドと認定ガイドの2種を設定。研修受講者は研修終了後に面接試験を受け、認定ガイドと登録ガイドに振り分けられる。

次年度以降は認定ガイドと登録ガイドの催行ツアーの種類やガイド報酬の段階的設定を行う予定。

ガイド自身のガイドスキル向上のためのインセンティブになるほか、登録ガイドにとっても催行難易度の低いツアーからはじめられる環境があることで、自身のスキルレベルにあった稼働機会を得ながら、着実にステップアップを図ることができる。

株式会社 羅針盤

文化資源を活かす奈良型ガイド活躍モデル実証事業

本事業の背景・目的

地域の課題▶京都・大阪と主要観光地が近く、奈良公園や東大寺といった観光コンテンツも豊富であることから旅行者は多い一方、滞在時間が短く観光消費額が少ない
事業の狙い▶奈良公園や東大寺に集中しがちな旅行者の動きを周辺エリアにも広げ、地域内での周遊を生み出すことで、旅行者の滞在時間延長と観光消費額の拡大を目指す

主な事業内容・結果

ローカルガイド人材の持続的確保・育成を担う推進体制の整備

Point!

- ✓ 人材確保においては羅針盤・県それぞれが有するネットワークを生かし、幅広い人材に声かけを実施
- ✓ ガイドの稼働機会の確保にあたっては、羅針盤のノウハウと県が有する豊富な地域事業者ネットワークを掛け合わせて効果的に推進

人材確保・人材育成・ツアー造成
(株)羅針盤

県内事業者の調整支援・
育成したガイド情報の共有
奈良県

育成したガイド情報の共有
奈良市
奈良県ビジターズビューロー
(公社)奈良市観光協会



観光コンテンツ

観光コンテンツ名	販売価格*1	所要時間	観光コンテンツ概要
奈良公園・東大寺周辺の街歩きショートツアー	¥8,000	3時間	春日大社、東大寺などの奈良の最大のハイライトを短時間で押さえる街歩きツアー
ならまち散策街歩きツアー	¥13,000	5時間30分	春日大社、東大寺などの奈良の最大のハイライトに加え、ならまちまで移動し、風呂敷体験・昼食も付帯したツアー
1日奈良市内プライベートツアー	—*2	4~8時間	ゲストの希望に応じて奈良市内の各所を巡るカスタムツアー

*1 2026年3月13日時点、1人あたりの価格 *2 人数により変動





ローカルガイド人材の確保

✓ 地域内のポテンシャル人材の属性を踏まえた、多様なアプローチ手段の活用

- 大学生や休眠ガイド等、地域のポテンシャル人材に対し、属性ごとに手段を使い分け、アプローチを実施
- 具体的には、新規人材向けには一般求人サイトやInstagram広告で幅広くリーチ。ガイド経験者向けにはガイドコミュニティへの声かけや通訳案内士への個別声かけを実施した。さらに、オープンな声かけでは確保に至りづらい若手人材向けには、県と連携して県内の大学でオリエンテーションを実施した



✓ 実地模擬ガイディングによる選考の実施

- ガイドデビュー後に案内することとなるツアーのスポットにおいて、ガイド候補者同士でガイディングのロールプレイを行い、語学力・コミュニケーション能力・対応力などを測る選考を実施
- あらかじめ行程や案内するスポットに関する解説資料を配布。ガイディングスキルだけではなく、事前準備の十分さなどからモチベーションをも測り、総合的に合否を判断



ローカルガイド人材の育成

✓ 選考を通じた初心者ガイドのスキル底上げ

- 選考目的で実施する実地模擬ガイディングは受験回数に制限を設けず何度でも挑戦でき、原則月数回の頻度で実施しているため、ガイド経験のない初心者ガイドのスキル底上げの機会としても機能
- 行程や事前配布資料を踏まえた準備→模擬ガイディングでの実践→試験官からのフィードバック獲得、のサイクルを繰り返し、基本的なガイディングスキルを身につけ、選考通過に至ることも



✓ 先輩ガイドのツアー同行

- 選考通過後は、ガイドとしての基本的な心構えや業務の流れを学べるオンライン講座を受講した後、先輩ガイドのツアーに同行
- ガイド業務の理解が一定深まった状態で、実際のツアーに参加し、業務・立ち振る舞いについてより解像度を高めることで、スムーズなガイドデビューにつなげる仕組みとしている



ローカルガイド人材が継続的に活躍できる仕組みづくり

✓ 稼働機会獲得に向けたマッチング交流会の実施

- ガイドデビュー後は、羅針盤が奈良市内で催行する3種のツアーにて活動が可能
- 更なるガイドの稼働機会確保の場として、旅行会社やDMCとガイドのマッチング交流会を実施し、計39社・ガイド14名が参加。県内外の旅行会社・体験商品事業者とローカルガイドが参加し、ガイドが事業者のブースを回って面談を行ったうえで、双方のニーズが合致すれば仕事の紹介につながる仕組み
- マッチングの後は、ガイドや地域事業者のネットワーク構築の場として交流会も実施



✓ 自治体との連携を通じたガイドリストの作成・共有

- 確保・育成されたガイドのリストを作成し、奈良県・奈良県ビジターズビューロー・奈良市・奈良市観光協会へ共有。県や市などにガイド派遣の依頼があった際の依頼先検討資料として活用予定

| 着目事例 |

✓ ガイドリストの共有

育成したガイドの情報は、羅針盤が整理・リスト作成し、奈良県及び奈良市とも適宜連携を行った。

奈良県では地域通訳案内士制度を導入しているものの、活動可能なガイドの情報を一元的に把握しづらいという課題があった。そのため、羅針盤は育成したガイドをリスト化し、県や市を通してビジターズビューローや観光協会に提供。ガイドリストには、語学力、得意分野、ガイド歴、稼働頻度、保有資格といった基本情報に加えて自己PR文も盛り込み、ガイドの人となりや特徴も確認できるようまとめた。

活動可能なガイドが一覧化され、ビジターズビューローや観光協会がガイド手配に対応する上で一定の参考情報が整理された。

明日香村商工会


明日香村版ガイド起業モデル「飛鳥ガイド創業塾」

本事業の背景・目的

地域の課題▶世界遺産登録に伴う旅行者増加が見込まれるが、その増加を十分な観光消費につなげる観光コンテンツやガイドが不足している。また、観光を通じて明日香村に持続的な生業を生み出す仕組みが十分に整っていない

事業の狙い▶明日香村において「稼げるガイド」という生業を成立させることで、観光消費額の拡大と雇用創出につなげ、地域経済全体の活性化を目指す

主な事業内容・結果

 ローカルガイド人材の持続的確保・育成を担う推進体制の整備

Point!

- ✓ 観光協会ではなく、商工会議所が実施主体のため、ガイド個人として稼ぐためのビジネスモデルの創出を構築検討
- ✓ 商工会会員の体験商品事業者経由でツアー申し込みがあった際に、今回育成したガイドがアサインできるような仕組みを整備

人材確保・ツアー磨き上げ
明日香村商工会

人材確保
(一社)大和
飛鳥ニューター
リズム

人材育成
(一社)ガイドの
力で日本の観光
を盛り上げるプロ
ジェクト

マッチングフェア
開催
(同)まちづくり
明日香

販路開拓
商工会会員の体
験商品事業者・旅
行会社・DMC等



観光コンテンツ

観光コンテンツ名	販売価格*	所要時間	観光コンテンツ概要
Asageshikiツアー	¥16,000	3時間30分	ローカルガイドによる歴史的遺産の紹介(水落遺跡、飛鳥寺等)、国営公園内での森林浴体験、展望台での特製お弁当と焙煎珈琲体験を楽しめるツアー
醤油蔵見学とマイ醤油づくり	¥12,000	3時間	創業100年を超える明日香村内唯一の醤油蔵を見学、実際に醤油絞りを体験、自身が絞った醤油の試食もできるツアー
オーガニック野菜収穫と「やまと・薬膳」料理体験	¥35,000	4時間	オーガニック野菜を収穫した後、薬膳料理研究家の指導のもと「やまと薬膳」料理を実習形式で学ぶ食体験プログラム

* 2026年2月16日時点、1人あたりの価格





ローカルガイド人材の確保

地域の既存ネットワークによる人材確保

- ・地域内でホームステイを受け入れているホストファミリーや地域の観光関連事業者へ声かけを実施
- ・明日香村等で実施する雇用創造事業への参加者への説明案内を実施するなど、既存の人的ネットワークを活用しながら人材を確保



ローカルガイド人材の育成

座学と実地のバランスのとれた講座設計による確実なガイドスキルの成長支援

- ・ガイドを取り巻く情勢、顧客やDMCから求められる要素、ストーリー性のあるガイドの必要性等、ガイドが知っておくべき基本知識に関するオンライン講座を計3回実施。アーカイブ配信も実施し、希望者が確実に受講できる体制とした
- ・オンライン講座実施後は、飛鳥寺・石舞台古墳にて実地研修を計2回実施。ガイド経験の有無によってチームを分け、各ガイドのレベルに合わせ、講師による指導を行った。明日香村の主要観光地であり、実際のツアーで案内することも多い場所で実地研修を行うことで、より実践につながる学びの獲得につなげた



| 着目事例 |

育成ガイドとの意見交換会



明日香村では、育成講座最終回となるフィールドワーク終了後、講師と、育成ガイドの間で意見交換会を実施。ツアーの営業先や情報収集の手段など、ガイドとして活動をするうえで聞きたい実務的な質問や、先輩ガイドとしての失敗談など、受講者が率直に気になる点を質問し、活発に意見交換を実施。今後ガイドとして活動するうえでの疑問が解消されるとともに、受講者同士のつながりも深まる有効なネットワーキングの機会となった。



ローカルガイド人材が継続的に活躍できる仕組みづくり

マッチング商談会の実施

- ・地域内外の旅行会社やDMCと、育成したガイドとのマッチング商談会を実施。より多くの事業者に参加いただけるよう、オンラインにて開催
- ・ブレイクアウトルームに分かれ、旅行会社やDMCからはツアー内容や求めるガイドスキルの説明、ガイドからはガイド歴や専門分野、希望する勤務地などを伝え、双方のニーズが合えば仕事の紹介につながる仕組み



経営指導による就労支援実施

- ・希望者を対象に、中小企業診断士による個人事業主としての経営相談を実施。自身の強みや弱みを整理し、ツアーの内容やゲストのターゲット層、営業先などを検討することで、各ガイドが自身の強みを生かしながら事業として確立させていくための道筋を明らかにした



事例08

広島県
広島市ほか

一般社団法人 Hiroshima Adventure Travel

ALL広島 観光商品×ローカルガイドで地域周遊を生み出すための実証事業

029

本事業の背景・目的

地域の課題▶旅行者の多くが平和記念公園や厳島神社のある広島市・廿日市市に集中しており、県全体での周遊が不十分で、消費の伸び悩みやエリア格差が発生している
事業の狙い▶県内各地で造成されている観光コンテンツとガイドを結び付け、県全域で観光商品が実際に稼働する状態を生み出し、周遊の促進と観光消費額の拡大を目指す

主な事業内容・結果

ローカルガイド人材の持続的確保・育成を担う推進体制の整備

Point!

- ✓ 人材確保・人材育成から育成ガイドの活躍に向けた仕組みづくりまで取組全体を一貫してHiroshima Adventure Travelが主導
- ✓ 人材育成においては、ガイド研修の豊富なノウハウを有する民間事業者と連携
- ✓ 育成ガイドの就労機会の創出においては、県観光連盟が関与する既存の観光コンテンツを活用するなど連携を実施

人材確保・人材育成・マッチングシステム構築
(一社)Hiroshima Adventure Travel

県内観光コンテンツ
紹介・地域通訳案内
士ネットワーク提供
(一社)広島県観光連盟

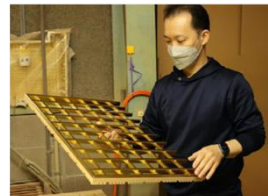
人材育成
(一社)ガイドの力で日
本の観光を盛り上げる
プロジェクト

人材育成・観光商品造成
(株)Local Universe
(株)mint
(一社) My Japan

観光コンテンツ

観光コンテンツ名	販売価格*	所要時間	観光コンテンツ概要
Hiroshima Peace Memorial Park Walking Tour: "Feeling the Spirit of Peace"	¥3,500	1時間	平和記念公園内の複数のモニュメントを歩きながら、平和記念公園やモニュメントの意味や込められた思いを感じるウォーキングツアー
日本包丁の美と技の使い方に触れる寿司づくり体験—Chef & Blade Cultural Experience —	¥25,000	2時間	包丁専門店を併設するレストランを訪ね、包丁の特徴やシェフによる包丁さばきを見学し、押し寿司づくりも体験できるツアー
Beyond Shimanami: Cycling the Hidden Gems of Tobishima	¥25,000	7時間	とびしま海道にて約40kmのサイクリングロードをE-bikeを使いながら走り、島々の街並みや海の近さを楽しむサイクリングツアー
栄光工芸組子職人工房見学と組子体験	¥14,300	1時間30分	仏壇の組子細工を手がける工房を訪ね、工房見学や組子体験を通じて日本の美意識、精緻な手仕事の世界を五感で感じるツアー
Deep Setouchi Cycling: The Secret Island of Food & Tradition	¥30,000	7時間	瀬戸内海に浮かぶ大崎上島を1周サイクリングで回りながら、醤油蔵・オイスターファーム・レモン農家などを回りながら島の産業や人々の暮らしを感じることにできるツアー

* 2026年2月16日時点、1人あたりの価格





ローカルガイド人材の確保

人材募集セミナーの実施

- 県内4箇所にて、ローカルガイドを広く募る人材募集セミナーを実施
- ローカルガイドの業務内容、目指す方向性や研修内容の説明を行い、講座参加者を募集



Instagramでの活躍ガイドの紹介

- 実際に広島県内で活躍するローカルガイド10名にインタビューを実施し、その様子をInstagramにて発信
- ガイドになったきっかけややりがい、稼働頻度等、実際の働き方を知れるコンテンツとして発信し、ローカルガイドへの関心を高め講座参加を後押しする手段として活用



ローカルガイド人材の育成

目指すガイドのジャンル別での育成講座の実施

- 育成講座全体を3つのSTEPに分類。STEP1は共通講座として、ガイドとしての基本的な心構えや意識すべきポイントなどのインプットを座学で実施
- STEP2～STEP3は、トークガイド・ファシリテートガイド・アクティビティガイドの3種で講座を分けて設定。フィールドに出て、STEP2ではゲスト役として講師のガイディングを受けながらガイドとしての立ち振る舞いを学び、STEP3では受講者同士で模擬ガイディングを実施した。実地研修を観光コンテンツ種別ごとに実施することで、より実践的な学びを得ることができる仕組みとした
- 育成終了後は希望者を対象に体験商品事業者におけるガイドインターンも実施。実際のツアーにガイドのサポート役として参加し、現場でのツアー運営やガイドに求められる対応を学び、自身の実践スキル向上・円滑なガイドデビューにつなげる機会とした



ローカルガイド人材が継続的に活躍できる仕組みづくり

ガイドと体験商品事業者のマッチングシステム構築

- 県観光連盟が主導する事業において造成された観光コンテンツとガイドをマッチングし就業機会の創出につなげることを目的に、マッチングのためのWEBシステムを構築
- 体験商品事業者は観光コンテンツ概要・勤務地など、ガイドは対応言語やガイド歴などを載せたプロフィールを作成し、相互にアプローチ可能な仕組み
- WEB上では互いの顔が見えず、マッチングにおいて心理的ハードルとなり得ることから、オンライン説明会も実施。体験商品事業者が観光コンテンツ内容や求めるガイド像を紹介し、ガイドが関心を持った事業者に安心して申し込みを行えるような仕組みを実現



| 着目事例 |

ガイドのツアー造成支援



広島では、全受講者を対象としたガイド育成講座STEP1～STEP3に加え、希望者にはツアー造成支援も実施。

自身で造成したいツアー案のある受講者を対象とした講座で、実際にツアーを造成・提供する講師から、ブラッシュアップすべき点や、価格設定における考え方、OTAへの掲載方法などの指導を受けた。

少人数制での実施のため、受講者同士も自身のツアーを共有しあい、意見交換を行いながらツアーの磨き上げを図り、計3ツアーが完成、うち1ツアーが販売開始に至った。

本事業の背景・目的

地域の課題▶既存ガイドのスキルレベルの個人差の拡大や高齢化の進行に伴う、地域全体のガイドスキルレベルの停滞やこれによるツアー需要の伸び悩み
事業の狙い▶高齢ガイドの担当ツアー転換支援やガイドの評価システムの構築により、ガイドの就労環境の整備を図るとともに、ツアー需要の更なる拡大を図る

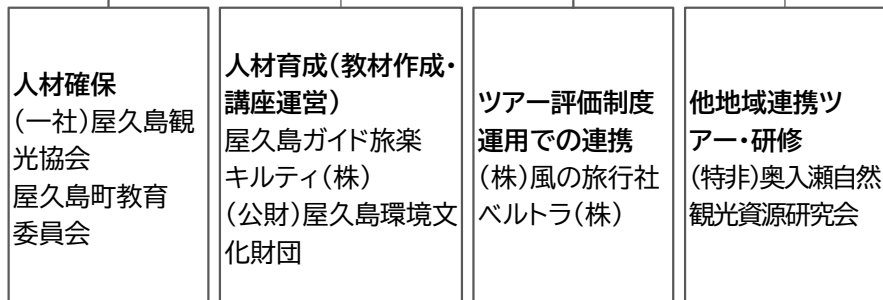
主な事業内容・結果

ローカルガイド人材の持続的確保・育成を担う推進体制の整備

Point!

- ✓ 地域における継続的なガイド養成活動を受けて、屋久島町や観光協会などのガイド育成に対する意識・関心も向上。本事業においては、自治体のネットワーク・窓口も活用しながら幅広い声かけを行うなど、円滑な取組推進が実現
- ✓ 研修やツアー造成において、屋久島と同様に自然コンテンツが豊富でガイド育成への関心が高い奥入瀬との連携を実施

人材確保・人材育成・ガイド評価制度構築
(一社)屋久島アカデミー



観光コンテンツ

観光コンテンツ名	販売価格*	所要時間	観光コンテンツ概要
コケ&沢登りツアー	¥87,800	2泊3日	渓流沿いにこそ生き生きと生息するコケを、屋久島の自然の特徴を楽しめるアクティビティ「沢登り」とともに体験できるツアー
歴史ツアー	¥69,800	2泊3日	屋久杉を中心に島に残る歴史の手がかりを回りつつ、自然とそこに暮らす人々の文化や、その経緯をたどるツアー
スギ・コケ連携ツアー	¥39,500	1泊2日	屋久島といえばの「スギ」「コケ」をテーマに、全国にあるスギとコケの魅力をつなぐ地域連携企画型ツアー

* 2026年2月16日時点、1人あたりの価格





ローカルガイド人材の確保

地域の魅力とガイド業の魅力を学ぶ講座の実施

- 島民を対象に、縄文杉や白谷雲水峡などの屋久島の多様な自然環境に関する学習講座を実施
- 講座を一般島民にも公開することで、普段ガイドと接点のない島民がガイドの仕事を知り、ガイドとの交流を通じて職業理解を広げる場として機能

ガイド講座に関するSNSでの情報発信

- ガイド講座にてガイドが学んでいる姿をInstagramにて発信
- 講座ごとに内容のポイントや参加者の感想をまとめ、ガイド以外の人にも興味を持ってもらえるような親しみやすい記事として発信
- 継続してガイド業の魅力を発信することで中長期的視点でガイド人材の確保につなげる狙い



ローカルガイド人材の育成

ベテランガイドのスキルアップ講座の実施

- ガイドの高齢化が進む中、縄文杉ツアーの催行は体力的負担が大きいため、縄文杉以外の島内コンテンツを改めて学ぶ「ベテランガイドスキルアップ講座」を実施。ガイド歴10年以上のベテランガイドを対象にすることで学び直しの心理的ハードルを下げ、13名が参加

充実した学習教材の整備

- 動植物や地形・文化などの屋久島に関する知識やインタープリテーション・接客などガイドとしてのスキルに関する動画教材を全12本制作
- 縄文杉のガイディングに特化したテキスト「縄文杉実践ガイドブック」も制作



英語指導の実施

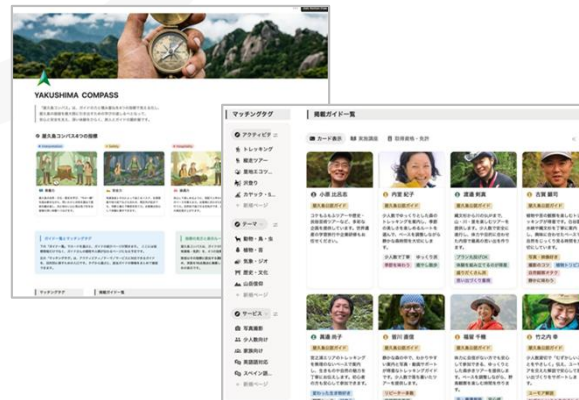
- ガイドの語学力向上を目的に、インバウンド向けのガイド養成講座を実施。座学研修と実地研修を各1回行い、知識の習得に加えてアウトプットの機会を設けることで、より実践に資する語学力の習得につなげた



ローカルガイド人材が継続的に活躍できる仕組みづくり

ガイド評価の可視化

- ツアー予約サイトにガイドの魅力を見える化するシステムを新規搭載。講座の受講歴や資格取得状況に基づいて、ガイドのスキルを「安全力」「教養力」「接遇力」「環境保全」の4つの指標で可視化している
- ガイドの顔写真と上記4指標でのガイドスキルに加え、「ゆっくり派」「盛りだくさん派」や「写真・映像好き」「変わった生き物好き」など、ガイドの個性が伝わるタグも添付。これにより、ゲストは自身のニーズにあったガイドを選択することが可能
- ガイドのSNSアカウントなども紹介しており、依頼したいガイドがいれば、ゲストが気軽に直接連絡できるような仕組みとしている



| 着目事例 |

ガイド向け学習教材を用いた効率的なアンケート調査

2つのアンケート回答者全員に2大特典進呈

特典1 動画教材

「ローカルガイド育成コース」(全12本)

「屋久島」をテーマに全12テーマ(各約10分)で構成した映像カリキュラムです。自然・歴史・地理・文化など多角的に屋久島を捉えるための基礎知識を、映像でわかりやすく構成しました。独自のガイディングで得た気づきを種々な知識に結び直し、ゲストの体験価値を高める「知の基盤」をつくります。



をタップして他のサンプル画像を見る

特典2 ガイドブック(書籍)

「縄文杉」プロフェッショナルフィールドガイド

縄文杉コースを「字の指し」として捉え直し、自然と人の歴史を4冊に分けて丁寧に解説しました。約50のテーマを、美しい写真とともに示し、ガイド自身の学び直しと知識の深化を後押しします。写真を添えて屋久島の魅力を視覚的にも体感できる一冊として、ガイドの質向上と島全体のガイディングレベルの向上を目指して制作しました。



屋久島では、島内におけるガイドの数や活動実態を把握するため、島内ガイドを対象に、ガイド歴や就業形態、活動フィールドなどの活動状況を把握するアンケートを実施。回答者への特典として、動画教材の視聴URLと「縄文杉実践ガイドブック」を提供。これにより、回答インセンティブの低さという課題が改善し、短期間で効率的に回答を集めることができた。

本事業の背景・目的

地域の課題▶旅行者増加に伴い、旅行者や一部体験商品事業者のマナー悪化やクルーズ船寄港時の急激な混雑などの課題が発生

事業の狙い▶ガイド育成講座や認定制度構築を通して、ガイドや体験商品事業者のマナーを改善するとともに、多様なガイドツアーの提供による旅行者の分散や周遊促進を図る

主な事業内容・結果

ローカルガイド人材の持続的確保・育成を担う推進体制の整備

Point!

- ✓ 事業の全体設計・統括は市が担いつつ、地域内外の多様なステークホルダーを巻き込み、効率的に取り組む実施
- ✓ 人材育成やツアー造成においては、民間事業者のノウハウを活用。実態調査においては、観光交流協会と連携し、豊富なネットワークを活用するなど、官民が積極的に連携しそれぞれの強みを活かしながら取組を推進

人材確保・人材育成・認定制度検討
石垣市

実態調査・ガイド図
鑑作成・人材育成
(一社)石垣市
観光交流協会

人材育成
石垣島アウトフィッ
ターユニオン
(特非)八重山美
ら島塾

人材育成・ツアー
磨き上げ・販路整
備支援
(株)Onwords

ツアー販売
(株)KKday Japan
(株)アクティビ
ティジャパン



観光コンテンツ

観光コンテンツ名	販売価格*	所要時間	観光コンテンツ概要
沖縄の伝統船 サバニ乗船体験	¥10,000	1時間30分	帆と櫂(かい)で進む沖縄の伝統木造船「サバニ」に乗って、石垣島のコバルトブルーの海を楽しむツアー
石垣島の中でも特別な場所にある流れ星の丘に行く！星空ツアー	¥9,600	2時間30分	星空保護区「流れ星の丘」で認定ガイドの解説や望遠鏡での天体観測を楽しむツアー
Panorama E-MTB Ride	¥15,600	1時間30分	石垣島の北部エコロードをマウンテンバイクで駆け抜けながら絶景スポットを訪れるツアー
タクシーチャーター石垣島一周満足コース	¥50,000	5時間	石垣島鍾乳洞や川平湾など、ゲストの要望に応じて石垣島の人気観光地をタクシーで効率的に回るカスタムツアー
幻の島上陸&シュノーケリングツアー	¥8,000	3時間30分	訪れる日で形を変える白い砂浜の「幻の島(浜島)」に上陸し、八重山の美しい海でシュノーケリングを楽しむツアー

* 2026年2月16日時点、1人あたりの価格





ローカルガイド人材の確保

市公式LINEや広報誌を用いた告知

- 石垣市や石垣市観光交流協会の公式LINEやHP、広報誌などでも告知を実施。市や観光交流協会が有する地域内の広いネットワークを活用しながら、地域住民に広く声かけを実施
- 市・観光交流協会主導のもと、同時期に実施していたガイド人材把握実態調査の回答者にも受講を呼びかけた



ローカルガイド人材の育成

地域理解に重きを置いた育成講座の実施

- 座学での知識インプットを中心とし、ガイドとしての基本的な心構えに加え、石垣島の自然環境や歴史・文化など地域の理解促進を目的とした講座を複数設定。計6講義実施し、延べ222名が参加
- より実践に資するスキル習得の場として実地研修も実施。地域に息づくストーリーや魅力をわかりやすく伝える「インタプリテーション」をテーマに、受講者同士のガイドを通じスキル向上を図った



ローカルガイド人材が継続的に活躍できる仕組みづくり

ガイド図鑑の作成

- 地域におけるガイドの活動状況把握を目的に、市・観光交流協会が主導しガイド人材把握実態調査を実施。調査で得た情報を基に「石垣ガイド図鑑」を作成した。島内で活動しているガイドや体験できるコンテンツの情報がまとめられており、日本語版と英語版の2種を用意。観光交流協会HPにおける一般公開のほか、観光交流協会と旅行会社の商談会の材料としての活用を予定しており、ガイドの就労機会創出への貢献が期待
- 次年度以降は独自のガイド認定制度「石垣島フィールドインタプリター制度」の構築を予定しており、将来的には認定ガイドの紹介ツールとして位置付け、ガイドの更なる質の向上に取り組む



| 着目事例 |

ガイド認定制度構築に向けた協議の実施



石垣では、数多くのガイドが活動する一方、ガイドのマナー悪化も課題の1つとなっており、市主導によるガイド認定制度「石垣島フィールドインタプリター制度」の構築を検討した。

協議会を設立し、市・観光交流協会・環境省・観光関連事業者などで認定方法や基準など制度の方向性について検討を開始。

北海道ATガイド認定制度など、既存の認定制度を運用する地域とも意見交換を実施しながら制度設計を進めている。

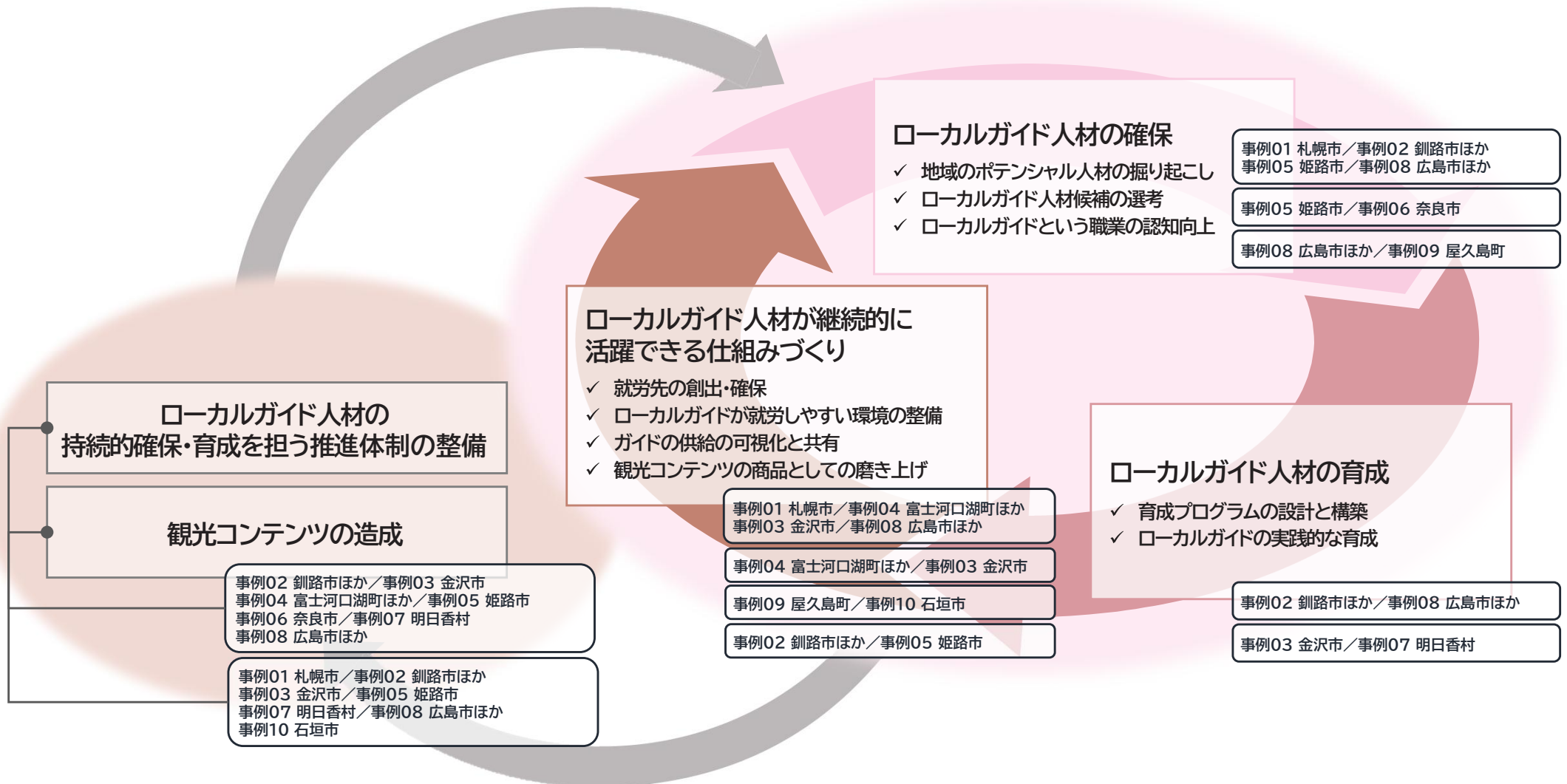
第3部

ナレッジ編

ローカルガイド人材の
持続的確保・育成のためのポイントを
具体事例を用いてご紹介



第3部では、第1部で紹介したローカルガイド人材の持続的確保・育成のためのポイントについて、参考となる具体事例を取り上げて紹介する。



ローカルガイド人材の持続的確保・育成を担う推進体制の整備

037

地方公共団体主体における取組

事例10

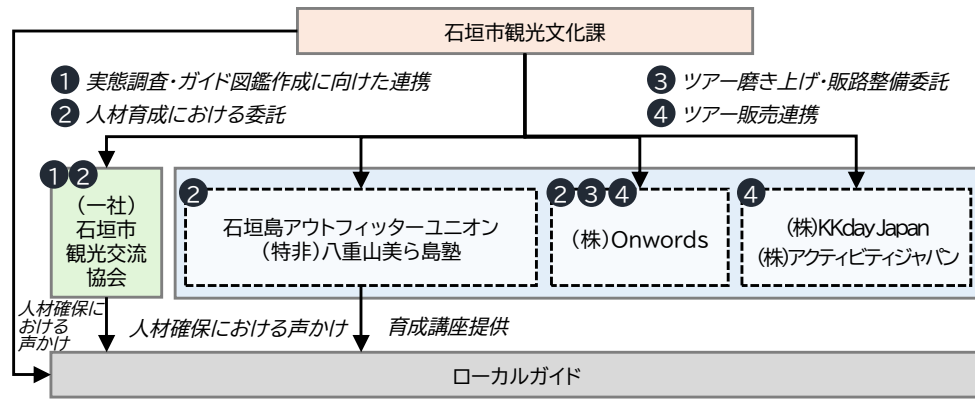
沖縄県石垣市／石垣島フィールドインタープリター100

石垣市主体での取組推進

Point!

- ✓ 地方公共団体主体による継続的な取組基盤・体制の確立
- ✓ ガイド人材育成やツアーの磨き上げ・販売においては、民間と連携し、外部ノウハウを活用

- ・ 市の主導により、「石垣島フィールドインタープリター活用協議会 準備室」を立ち上げ、市によるガイド認定制度「石垣島フィールドインタープリター制度」の構築に向けた検討を開始。継続的な取組実施を前提に、次年度以降の取組財源も検討しながら、体制を構築
- ・ 市が主導しているため、観光交流協会ともスムーズに連携ができ、観光交流協会の幅広いネットワークを用いたガイド人材把握実態調査やガイド研修受講者募集に向けた人材確保の呼びかけを実施
- ・ また、ガイド研修やツアーの磨き上げ・販売等においては、講座設計や販路整備に関する専門ノウハウが必要になるため、地域内外の民間事業者と連携し積極的に外部ノウハウを活用



観光協会・観光地域づくり法人(DMO)・その他民間団体主体における取組

事例02

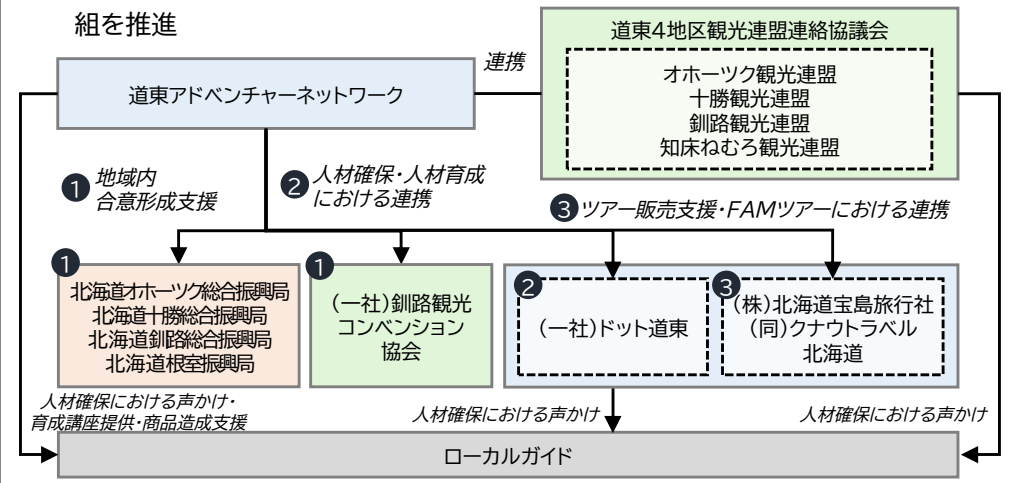
北海道釧路市ほか／地域・人材・自然全てが持続可能な道東モデル検証事業

道東4地区観光連盟連絡協議会主体での取組推進

Point!

- ✓ 人材やガイドツアー需要に限られた地域における、広域連携を通じた盤石な取組基盤の構築

- ・ 人材やリソースに限られる中で確実に人材を確保し取組を推進するため、またガイドツアー需要を十分に創出し、ガイドの安定的な稼働機会確保につなげるために、道東4地区における広域連携を実施
- ・ 地域経済の活性化を担う観光連盟連絡協議会と、道東エリアのコーディネーター、トラベルデザイナー、ランドオペレーター及びスルーガイドのネットワークを有する道東アドベンチャーネットワークが連携し、事業の全体設計を担当
- ・ 人材確保・ガイド講座実施については、豊富な人的ネットワークを有する道東4地区観光連盟連絡協議会が主導。ガイドによるツアーの造成支援、造成したツアーの販売については旅行会社2社と連携し、外部ノウハウも活用しながら円滑に取組を推進



ローカルガイド人材の持続的確保・育成を担う推進体制の整備

039

民間事業者主体における取組

事例01

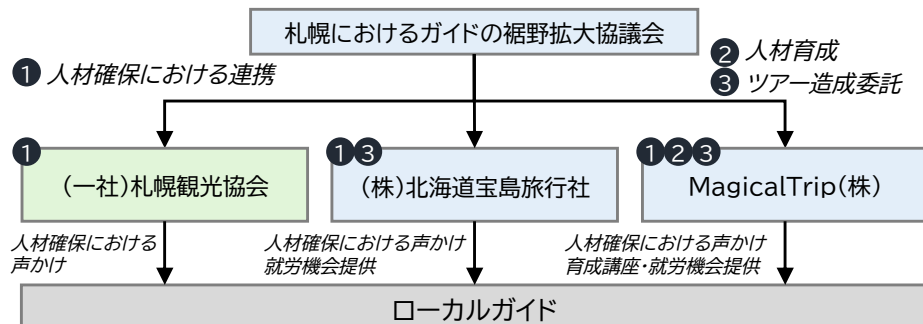
北海道札幌市／札幌市民の兼業ガイド育成によるガイドの裾野拡大事業

(株)北海道宝島旅行社主体での取組推進

Point!

- ✓ 地域の旅行会社×ガイドツアー会社×観光協会により、各自のノウハウやネットワークを生かしながら効率的に取組を推進

- ・ 人材確保においては、北海道宝島旅行社・札幌観光協会・MagicalTripのそれぞれが地域内外に有する豊富なネットワークを用いて、幅広い人材へのアプローチを実現
- ・ ガイドの採用・教育については、ガイドツアーの販売やガイド育成を専門とするMagicalTripに委託し、外部ノウハウを活用しながら効率的に推進
- ・ ツアー造成・販売にあたっては、北海道宝島旅行社の地元への知見とMagicalTripのガイドツアー造成ノウハウ・販売力とそれぞれの強みを活かし、魅力あるツアーを造成・販売。これにより、育成したガイドの安定的な稼働機会の確保を実現
- ・ 上記に加え、北海道宝島旅行社のカスタムツアーについても育成したガイドのアサイン先として検討し、より多様な稼働機会の確保・提供を実現



事例03

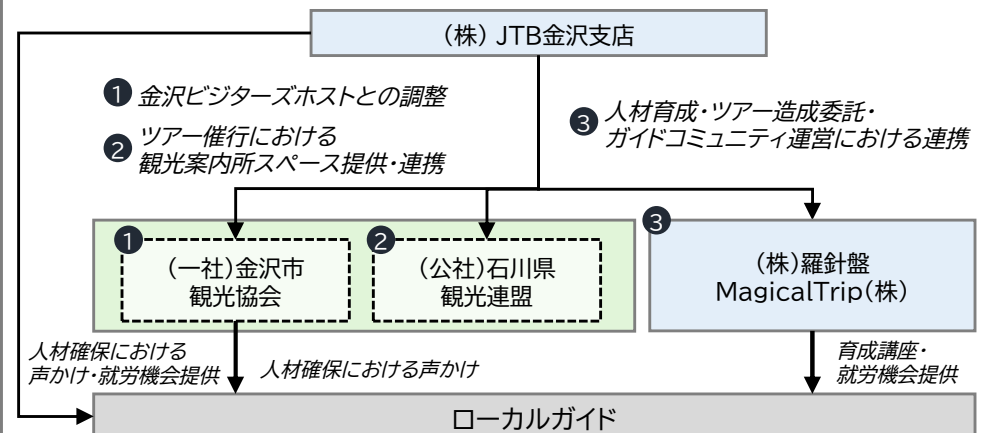
石川県金沢市／金沢フレンドリーガイド・コミュニティ創出実証事業

(株)JTB金沢支店主体での取組推進

Point!

- ✓ 民間複数社の連携による育成ガイドの多様な出口設計の実現

- ・ JTB金沢支店を中心に、羅針盤・MagicalTripと民間事業者3社が連携し、「金沢フレンドリーガイド・コミュニティ」を構築
- ・ ツアー造成・販売の実績が豊富な3社の連携により多様な内容のツアーが造成され、育成ガイドは豊富な選択肢の中から所属事業者・催行ツアーの選択が可能な環境を実現
- ・ 人材確保においては金沢市観光協会と連携し、金沢ビジターズホスト(金沢市地域通訳案内士)への声かけを実施。JTB金沢支店が有する地元の旅行会社ならではのネットワークやSNSも用いて、地域通訳案内士以外のポテンシャル人材にも幅広く声かけを実施



ローカルガイド人材の持続的確保・育成を担う推進体制の整備

040

民間事業者主体における取組

事例08

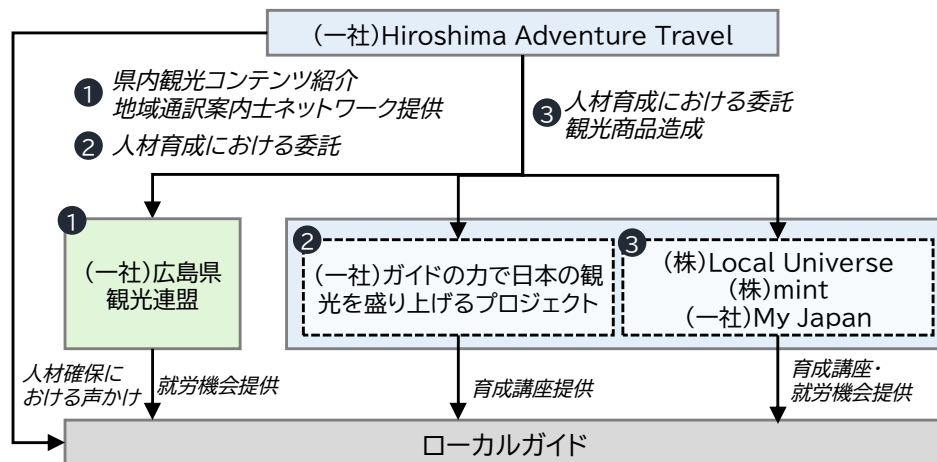
広島県広島市ほか／ALL広島 観光商品×ローカルガイドで地域周遊を生み出すための実証事業

(一社)Hiroshima Adventure Travel主体での取組推進

💡 Point!

✓ 県観光連盟が主導する観光コンテンツ造成支援事業との連携によるガイドの稼働機会の確保

- 県観光連盟が主導する観光コンテンツの造成支援事業と、本事業において育成されたガイドのマッチングを想定し、県観光連盟との積極的な連携を実施。県観光連盟は地域通訳案内士へのネットワークを有することから人材確保においても連携し、地域通訳案内士の効果的な巻き込みを実現
- ガイド育成にあたっては、地域内外の民間事業者の知見・ノウハウを活用しながら、観光コンテンツ造成を担う地域内の複数事業者と連携し、地域性を考慮した育成も行うことのできる体制を構築



観光コンテンツの造成

コアバリュー類型a: 地域の人しかその良さを知らないスポット



事例04

山梨県富士河口湖町ほか／富士ローカルガイド「フジツアーバディ」確保育成事業

Mt.Fuji Lakeside cultural Walk near Kawaguchiko Lake

💡 Point!

- ✓ 地域の人に長年親しまれてきた店舗や場所を訪れて、地元の人だからこそ知る味や文化・景色に触れることに価値を設定

🕒 所要時間	1時間30分
💰 価格	4,000円／人
🗨️ 概要	地元で長年親しまれてきたコロッケ店や老舗和菓子店、地元の酒蔵に立ち寄り、地域ならではの味を楽しむとともに、甲州の伝統工芸・印傳の店を訪れ、歴史を学ぶことのできるツアー。
📅 行程	ツーリストベース河口湖集合→お惣菜の店ふるや→井出醸造店→筒口神社→印傳館 山澄園→河口湖で記念撮影→解散



富士河口湖町におけるガイドングの様子



事例07

奈良県明日香村／明日香村版ガイド起業モデル「飛鳥ガイド創業塾」

Asageshikiツアー

💡 Point!

- ✓ 甘樫丘で朝食や焙煎したてのコーヒーを楽しめるツアー
- ✓ 飛鳥寺や石舞台古墳などの主要スポットに比べると訪問客が少ない、明日香村No.1の絶景スポット「甘樫丘」に価値を設定

🕒 所要時間	3時間30分
💰 価格	16,000円／人
🗨️ 概要	地域の街並みが一望できる絶景ポイントで、地産地消の朝食を食し、その土地に根付いた文化や歴史、自然を体感しながらめぐる早朝トレッキングツアー。普段は火気厳禁の甘樫丘にて特別に朝食や焙煎したてのコーヒーを楽しむ特別な体験が可能。
📅 行程	あすか夢の楽市集合→明日香水落遺跡→飛鳥寺→国営飛鳥歴史公園甘樫丘地区で森林浴体験→甘樫丘展望台にて朝食・珈琲焙煎→飛鳥地区散策→解散



甘樫丘での朝食の様子



朝食イメージ

観光コンテンツの造成

コアバリュー類型b:地域のローカルガイド限定で活用が認められるスポット



事例02

北海道釧路市ほか／地域・人材・自然全てが持続可能な道東モデル検証事業

「十勝ゴールドラッシュ」きらめく砂金と、歴史を語る 焚火・砂金掘り&トーチカで五感イマーシブの旅

Point!

- ✓ 十勝の歴史と自然を五感で体験するイマーシブツアー
- ✓ ゴールドラッシュや太平洋戦争にまつわる場所での、非日常的な4時間の体験を訴求

🕒 所要時間	4時間
💰 価格	20,000円/人
🗨️ 概要	ゴールドラッシュに沸いた「歴舟川」では砂金掘りを通じ、川や砂の感触を味わう(視覚・触覚)。戦争遺構「旭浜のトーチカ」では焚火と海を感じ、十勝のアイヌ文化や開拓史に触れる(聴覚・嗅覚)。気候により、施錠されたトーチカへの特別訪問も。
📅 行程	帯広駅集合→歴舟川での砂金掘り体験→旭浜でのトーチカ見学と焚火→解散



砂金掘りの様子



トーチカ



事例05

兵庫県姫路市／姫路城を核とした、姫路観光コンシェルジュ事業

姫路観光コンシェルジュと巡る姫路城大天守から観る「朝日」と早朝観覧

Point!

- ✓ 世界文化遺産・国宝の姫路城への開城前の特別入城を実現
- ✓ 天守閣での朝日観賞や開門体験など、限定コンテンツを組み込むことで、ツアーの価値を最大化

🕒 所要時間	3時間30分
💰 価格	— (人数・時期により変動)
🗨️ 概要	開城前の早朝に、姫路観光コンシェルジュと登城し、大天守から朝日を鑑賞するツアー。菱の門と天守閣の東窓を開ける特別体験も可能。朝日鑑賞後はコンシェルジュの案内による城見学・姫路名物アーモンドトーストの朝食も楽しめるツアー。
📅 行程	姫路城入場口集合→姫路城大天守にて朝日鑑賞→姫路城内見学→カフェにて珈琲とアーモンドトーストの朝食→解散



姫路城



朝日を鑑賞する様子

観光コンテンツの造成

コアバリュー類型c:スマートフォンでは探し当てられないストーリー



事例06

奈良県奈良市 / 文化資源を活かす奈良型ガイド活躍モデル実証事業
奈良公園・東大寺周辺の街歩きショートツアー

💡 Point!

- ✓ ネット上の情報だけでは知ることのできない「時代を超えた奈良の魅力」「当時の人々の暮らしや思い」を感じられる点にツアーの価値を設定

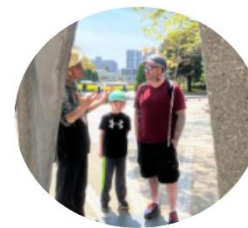
🕒 所要時間	3時間
💰 価格	8,000円/人
🗨️ 概要	世界遺産である春日大社・東大寺、奈良の主要観光地である二月堂を巡り、奈良の歴史や時代を超えた魅力を感じることでできるウォーキングツアー。各スポットの説明に留まらず、奈良の歴史や当時の人々の思いにも触れることができる。
📅 行程	行基菩薩像集合→春日大社→手向山八幡宮→二月堂→東大寺→解散



奈良公園



東大寺におけるガイドングの様子



事例08

広島県広島市ほか / ALL広島 観光商品×ローカルガイドで地域周遊を生み出すための実証事業
Hiroshima Peace Memorial Park Walking Tour

💡 Point!

- ✓ ガイドなしでは感じることでできない「平和記念公園に込められた意味・想い」をテーマにツアーを設定

🕒 所要時間	1時間
💰 価格	3,500円/人
🗨️ 概要	平和記念公園内の複数のモニュメントを歩きながら、平和記念公園やモニュメントの意味や込められた思いを紹介。地元で活躍するガイドだからこそ語れる地元民としての想い・未来への気持ちと併せて、ストーリー仕立てで案内するウォーキングツアー。
📅 行程	レストハウス集合→原爆ドームを望む元安橋→平和の灯→平和の池→原爆死没者慰霊碑→平和記念資料館(外周)→祈りの泉→嵐の中の母子像→解散



平和記念公園におけるガイドングの様子

観光コンテンツの造成

コアバリュー類型d: 地方の農林水産業等の産業や生活文化の体験



事例02

北海道釧路市ほか／地域・人材・自然全てが持続可能な道東モデル検証事業

Enjoy seasonal delights 季節の旬を楽しむ、尾岱沼の味覚

Point!

- ✓ 現役漁師が直接案内することで、サケが漁港で水揚げされてから食卓にあがるまでの過程を一連のものとして体感し、地域の食文化をより深く楽しめるツアー

🕒 所要時間	2時間30分
💰 価格	15,000円/人
🗨️ 概要	尾岱沼漁港では散策を通して、サケ漁の仕組みについて学ぶ。散策のあとはミートハウスながのに移動し、郷土料理「ちゃんちゃん焼き」づくりを体験。食事後は、漁の実際の様子や地域の暮らしについて、漁師から直接話を聞き、理解を深める。
📅 行程	ミートハウスながのに集合→尾岱沼漁港で散策→ミートハウスながのに戻りちゃんちゃん焼きを調理して食事→解散



サケ漁についての説明の様子



調理したちゃんちゃん焼き



事例02

北海道釧路市ほか／地域・人材・自然全てが持続可能な道東モデル検証事業

美しいタンチョウと阿寒町の田園風景に出会うE-bikeツアー

Point!

- ✓ E-bikeに乗り阿寒町に暮らす感覚でスポットを巡るツアー
- ✓ 阿寒摩周国立公園と釧路湿原国立公園の間に位置する阿寒の豊かな自然資源と、農業文化の体験を両立

🕒 所要時間	3時間
💰 価格	25,000円/人
🗨️ 概要	E-bikeで阿寒町中心地を出発し、野生動植物の保護の取組を学びながらタンチョウを鑑賞後、いちご農家での交流や摘果を体験。自身で摘果したいちごを使った大福づくりとお茶で休息し、阿寒町の日常の美しさを振り返りながら、ゆったりとしたひと時を過ごす。
📅 行程	阿寒観光ハイヤー集合→阿寒国際ツルセンターでタンチョウ鑑賞→夢の杜ファームでいちご狩り→松屋(和菓子屋)で餅つきまたはいちご大福づくり→解散



タンチョウ



ファームのイチゴ



いちご大福づくりの様子

観光コンテンツの造成

コアバリュー類型e:地域の人との交流



事例03

石川県金沢市／金沢フレンドリーガイド・コミュニティ
創出実証事業

Kanazawa Night Foodie Tour

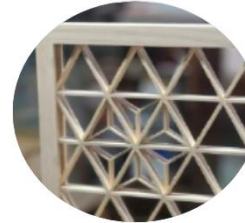
💡 Point!

- ✓ 飲食店を巡り金沢の食文化を堪能できるナイトグルメツアー
- ✓ 地元の人気店で、食事だけではなく、地元の人との交流も楽しめる点に価値を設定

🕒 所要時間	3時間30分
💰 価格	22,000円/人
🗨️ 概要	割烹料理屋で季節の料理と地酒のペアリング、レトロな地元の居酒屋でおでん、日本酒バーで地酒・抹茶・和菓子と「金沢らしい」食文化を楽しむナイトグルメツアー。地元の人気店で、地元の人との交流も食文化も楽しむことができる。
📅 行程	割烹むら井集合・食事→長町武家屋敷跡散策→居酒屋金沢(おでんなど金沢の郷土料理・お酒)→Japanese Sake Bar 粋酔(日本酒・和菓子・抹茶)→解散



金沢のナイトグルメを楽しむ様子



事例08

広島県広島市ほか／ALL広島 観光商品×ローカル
ガイドで地域周遊を生み出すための実証事業

栄光工芸組子職人工房見学と組子体験

💡 Point!

- ✓ 日本独自の「組子」の技術を肌で感じることでできる工房見学・創作体験ツアー
- ✓ ツアーでなければ体験できない職人との交流にも価値を設定

🕒 所要時間	1時間30分
💰 価格	14,300円/人
🗨️ 概要	広島で三代にわたり仏壇の組子細工を手がける「栄光工芸」の工房を訪ね、木材の乾燥・加工工程や仏壇文化の組子細工の背景を学び、日本の伝統建築装飾技術「組子」を体験するツアー。職人との交流を通して日本の美意識・精緻な手仕事の世界を五感で感じるすることができる。
📅 行程	栄光工芸集合→オリエンテーション→工房見学→組子と文様の説明→組子体験→記念撮影→解散



組子を作る工房の様子

組子体験完成品
イメージ

ローカルガイド人材の確保

地域のポテンシャル人材の掘り起こし

事例01

北海道札幌市
札幌市民の兼業ガイド育成によるガイドの裾野拡大事業
札幌におけるガイドの裾野拡大協議会

ポテンシャル人材の多い地域における多様な媒体を使い分けた幅広い人材へのアプローチ

Point!

- ✓ より多くの人への確実なアプローチの実現を目的とした多様な媒体の活用
- ✓ 年齢層やガイド経験の有無など、ターゲットの属性に応じた利用媒体の使い分けによる効率的なアプローチの実施

- 札幌市内には語学力を生かした仕事を求める人材が比較的多くいると考えられたため、より多くの人に求人情報が届くよう、様々な媒体を使って幅広く募集。具体的には、一般求人サイト(Indeed)への掲載、地域の主婦・主夫向け求人サイト(しゅふきた)への掲載、主婦・主夫向け雑誌への広告出稿、近隣大学でのポスター掲示、ガイドツアー会社(MagicalTrip)HPでの掲載などを実施し、約2か月で計113人から申し込みを得た
- 若手向けには求人サイト(Indeed)、ガイド経験者層向けにはMagicalTripなど、ターゲットごとに媒体を使い分けながら効率的な人材募集を実施。掲載内容も、大学生向けにはアイキャッチに、求人サイトでは短文で理解可能な内容に、主婦・主夫向けには仕事イメージが湧くように多めの情報を提示、などの工夫を実施



大学に掲載したポスター



主婦・主夫向け雑誌への広告

ガイドの声
Voice 01

Miuさん
(小樽市・民泊経営)



Q1 ガイドを始めたきっかけは何ですか？

私は以前ホテル業に従事しており、ガイドの仕事には関心を持っていました。そんな時、SNSでMagicalTripの募集広告を見て応募しました。

座学とフィールドワークを通じしっかり学んだ上で、昨年12月に早速有償ガイドとしてデビューしました。今では3つの街歩きツアーと、バーホッピングツアーを案内することができます。

Q2 ガイドとしてのやりがいや、今後の活動に関するお考えを聞かせて下さい

旅行者との「一期一会」の出会いがあることが、ガイド業の一番の魅力です。

知識面には不安がりましたが、旅行者の方は豊富な知識よりも会話や食事を一緒に楽しむことを喜んでくださる印象で、やりがいを感じています。ビールの醸造方法などは奥深く、もっと知識を増やしたいとも思います。

今後は幅を広げ、より高付加価値なツアーにも対応できるガイドとして成長していきたいです。

ローカルガイド人材の確保

地域のポテンシャル人材の掘り起こし

事例02

北海道釧路市ほか
地域・人材・自然全てが持続可能な道東モデル検証事業
道東4地区観光連盟連絡協議会

ポテンシャル人材の少ない地域におけるコミュニティベースでの人材確保

Point!

- ✓ 既存コミュニティの活用により、ポテンシャル人材に限られる地域でも確実な人材確保を実現
- ✓ チームを組成し、スキルやノウハウを補完しながらツアー造成・ガイドングを実施

- 人口減少の進む道東では、オープンな募集によるガイド人材の確保が難しいという課題を克服するために、既存のコミュニティ「DOTO-NET」や、観光連盟が有する人的ネットワークを用いた人材確保を実施。これにより、人材に限られる中でも確実かつ効率的に人材確保を実現
- コミュニティ会員を中心として、観光関連事業者などガイド業への関心が高い人材を「中核人材」として選定。各中核人材は自身のコネクションを用いて3名程度のチームメンバーを選定する「チーム制」でツアー造成やガイド内容の検討を実施。語学力、地域に関する知識、産業に関する理解など、人材同士のお互いのノウハウや知見を活かしたツアー内容の検討を行えるほか、取組途中でのモチベーション低下による離脱防止にも効果的な仕組み



道東地域の住民コミュニティDOTO-NET



チーム構成例

ガイドの声
Voice 02

鈴木 翼さん
(別海町・漁業)



Q1 ガイドを始めたきっかけは何ですか？

私は別海町の尾岱沼(おだいとう)で漁師をしています。これまで、地域で漁業の解説や出張授業をすることはありましたが、今回この事業で声をかけていただき、有償のガイド業にも取り組んでみようかなと思ったのがきっかけです。

Q2 ガイドとしてのやりがいや、今後の活動に関するお考えを聞かせて下さい

お客さんから喜んでもらえるのが一番の魅力です。一次産業従事者が消費者と触れ合う機会は限られます。旅行者と直接触れ合い、地域の産業の良さを知ってもらえるのはやはり嬉しいです。

私自身は英語がさほど得意ではありませんが、中核人材として活動し、語学に長けたメンバーにも助けられ、ツアー内容の充実を図れたと思います。当メンバーには地域おこし協力隊の移住者もあり、地域の魅力を実感する良い機会になったようです。

今後は、地域の同業者などにこうした活動の理解をうまく得ていくことも大事だと考えています。

ローカルガイド人材の確保

地域のポテンシャル人材の掘り起こし

事例05

兵庫県姫路市
姫路城を核とした、姫路観光コンシェルジュ事業
公益社団法人姫路観光コンベンションビューロー

継続的な対話によるボランティアガイド団体との連携

Point!

- ✓ 有償ガイドの制度立ち上げにおいて、地域のボランティアガイド団体と連携することでガイド経験豊富な人材を確保
- ✓ 一方的な働きかけでなく、ボランティアガイド団体の状況や課題を考慮したコミュニケーションを実施

- ・ 姫路市内では、多くのボランティアガイドが姫路城などで活動しており、計5つのボランティアガイド団体が存在
- ・ 上記の状況下で、姫路観光コンベンションビューローは、地域内の観光消費額拡大を目的に、有償ガイド「姫路観光コンシェルジュ」の制度構築を検討しており、制度立ち上げにあたってはボランティアガイド団体の理解獲得・連携が重要となった
- ・ 当初はボランティアガイド団体同士も交流がなく、各団体が単独活動の状態であったため、まずは全ての団体が一堂に会する場を設定。そこで姫路観光コンシェルジュの趣旨を説明したうえで、連携を依頼
- ・ 一方的な呼びかけではなく、旅行者の消費額増大という地域のメリットに加え、姫路観光コンシェルジュ⇄ボランティアガイドの相互の人材交流により、各ガイド団体が抱えていた高齢化に伴う組織存続の難しさという課題解消にもつながる点を丁寧に説明すること、継続してコミュニケーションをとることで、全ての団体の理解を得ることに成功。3つの団体から姫路観光コンシェルジュへの推薦者が選出され、ガイド経験豊富な人材を獲得することができた



【参考】本事例集P.23、24

ボランティアガイド団体との会合の様子

ガイドの声
Voice 03

福井 賢造さん
(姫路市・姫路観光コンシェルジュ)



Q1 ガイドを始めたきっかけは何ですか？

長年高校で英語を教えてきましたが、退職後に「このまま英語を使わなくなるのはもったいない」と感じていました。英語を通じて人と直接交流できる場としてローカルガイドを知り、ボランティアから始めました。

Q2 有償ガイドへの移行にあたり不安はありましたか？

語学面での不安はありませんでしたが、お金をいただく以上、責任は強く意識しました。「必ず満足して帰ってもらいたい」という思いも、以前より強くなったと思います。

ガイドそのものがとても楽しく、続けていきたいという気持ちも大きかったですね。ガイドの機会が得られるのであれば、ぜひチャレンジしてみたい。これまでの経験を活かしながら、より多くの方と出会えるならやってみよう、という前向きな気持ちが、有償ガイドへの一歩を後押ししたと思います。

ローカルガイド人材の確保

地域のポテンシャル人材の掘り起こし

事例08

広島県広島市ほか
ALL広島 観光商品×ローカルガイドで地域周遊を生み出すための実証事業
一般社団法人Hiroshima Adventure Travel

県内各地でのローカルガイドセミナーの実施

Point!

- ✓ 広島市内に集中するポテンシャル人材を広島市外でも発掘・確保するため、市外を中心にローカルガイドセミナーを対面で開催
- ✓ 1回1時間半で完結するローカルガイドセミナーは、継続参加が必要な研修よりも参加しやすいため、ガイド未経験者など、本格的な研修参加にハードルを感じる層の受け皿としての機能も期待

- 広島県観光連盟が主導する観光コンテンツ開発支援(HYPP)にて開発された観光コンテンツをガイドの活躍の場の一つとして想定。それらの観光コンテンツには広島市外の催行地も含まれるのに対し、ポテンシャル人材の多くは広島市内に集中しており、広島市外で活動できる人材をいかに確保するかが課題となった
- 広島市内の求人であれば、通常は求人サイトやSNS等を通じた人材募集でも一定の人材確保が進むところ、広島市外のポテンシャル人材を確実に確保するため、人材獲得効率の高い対面形式の「ローカルガイドセミナー」を広島市外(廿日市市・尾道市・竹原市)を中心とした県内各地で実施
- ローカルガイドセミナーでは、近年の観光業界の動向、ローカルガイドの必要性、具体的な観光コンテンツ内容や価格、研修プログラムの内容・日程などを対面で伝えることで、参加者の安心感につなげ、広島市外で活躍可能な多くの人材獲得が実現された
- また、継続的な参加が求められるガイド研修に対して、1回1時間半で完結するローカルガイドセミナーは気軽に参加できるため、本格的な研修参加にはハードルを感じるガイド未経験者などの参加促進も期待される



Instagramでのセミナー告知



セミナーの様子

ガイドの声
Voice 04

Riri さん
(広島市・英語コーチ)



Q1 ガイドを始めたきっかけは何ですか？

英語コーチをしながら海外のお客様の着物の着付けに関わらせていただく中で、より深くお客様とコミュニケーションをとり、大好きな広島魅力を伝えたいと思っていました。また、海外や県外の友人が広島を訪れた際、地元の歴史や文化をしっかりと伝えきれていない自分にもどかしさを感じていました。そんな時に今回のガイド育成講座のお話を聞き、まさにこれがやりたかったことだとすぐに申し込みを決めました。

Q2 ガイドとしてのやりがいや、今後の活動に関するお考えを聞かせて下さい

まだガイドデビューして間もないですが、ガイドとして活動する中で、ゲストの方が喜んで下さったり、思いが伝わったと感じられる瞬間に大きなやりがいを感じています。

事実を一方的に伝えるだけでなく、コミュニケーションを通じて対話が生まれ、心の距離が縮まっていく過程がガイドの魅力だと実感しました。

今後はガイドとしての経験を積みながら知識とスキルを高め、着物や和文化など自分の強みを活かしたツアー企画にもチャレンジしたいと考えています。

ローカルガイド人材の確保

ローカルガイド人材候補の選考

事例05

兵庫県姫路市
姫路城を核とした、姫路観光コンシェルジュ事業
公益社団法人姫路観光コンベンションビューロー

姫路検定を用いた選考実施

Point!

- ✓ 既存の検定制度の活用による効果的かつ効率的なガイド認定制度構築

- ・ 「姫路観光コンシェルジュ」の認定要件の1つとして、地域において長年実施されている姫路検定の合格を設定
- ・ 姫路検定は姫路市の歴史、文化、観光、産業などに関する知識を問う検定であり、合格ハードルは一定高いものではあるが、「姫路観光コンシェルジュが求める人物像」や催行するツアー内容などを踏まえ、知識量は重要であると判断し、認定要件の1つに設定。また、姫路におけるガイドとしての活動に明確な意欲を有する者に絞ることができ、講座の途中離脱や認定後の稼働率低下防止にも効果が期待される



姫路検定チラシ

【参考】本事例集P.23、24

姫路観光コンシェルジュ認定要件

- ✓ 姫路検定合格(3級以上)
- ✓ 英語の語学力がTOEIC740点以上・英検準1級、またはそれに準ずるレベル
- ✓ 全ての座学・実地研修の受講
 - ✓ (座学)インバウンドガイドの基礎知識
 - ✓ (座学)救命救急講座
 - ✓ (実地)先輩ガイドによる模擬ツアー
 - ✓ (実地)先輩ガイドによるツアー同行
 - ✓ (実地)受講生による模擬ガイドング
- ✓ 英語面接試験の合格

事例06

奈良県奈良市
文化資源を活かす奈良型ガイド活躍モデル実証事業
株式会社羅針盤

模擬ガイドングを通じた選考実施

Point!

- ✓ 実地参加を要する模擬ガイドングを通じた、ガイドに必要な総合的スキル及びモチベーションの検証
- ✓ 受験回数に制限を設けないことで、ガイド未経験者を含め広く門戸を開放

- ・ 模擬ガイドングを通じた選考により、語学力・コミュニケーション能力、知識量などガイドに求められる様々な能力・知識を総合的に検証
- ・ 形式的な書類選考に依らず実地での模擬ガイドングを選考の中核に据え、参加行動そのものを意思確認の機会として設定。模擬ガイドングを通じて業務のリアルや求められる水準を体感させることで、モチベーションが不十分な人や適性の合わない人は自然に離脱し、成長意欲と実践力を備えた人材が結果的に残ることを見越した選考設計となっている
- ・ また、模擬ガイドングによる選考の受験回数に制限はなく、合格不合格に関わらずフィードバックを得られるため、活動意欲の高いガイド未経験者のスキルアップの場としても機能



模擬ガイドングの様子

【参考】本事例集P.25、26

ローカルガイド人材の確保

ローカルガイドという職業の認知向上

事例09

鹿児島県屋久島町
屋久島ガイド人材持続的確保・育成強化事業
一般社団法人屋久島アカデミー

地域とガイド業の魅力紹介を目的とした島民向け講座の実施

Point!

- ✓ 地域の魅力に対する理解を促進することで、それを伝えるガイド業の魅力も感じてもらう仕組みに
- ✓ ガイド業に関する興味・関心の向上や意識醸成を狙った継続的な講座実施

- ・ 島民を広く対象とし、ガイド以外も参加可能な生涯学習講座を一昨年から継続的に実施
- ・ 「そうだったのか！屋久島なるほど講座」と題し、主に屋久島の自然環境に関する講義を実施。屋久島の魅力の1つである多様な自然環境に関する講義を通じて、島民に地域の魅力を再確認いただきつつ、その魅力を伝える「ガイド業」への関心醸成も期待される取組
- ・ 受講者にはガイドも多く含まれるため、関心を持った人がその場でガイドとコミュニケーションをとることが可能

令和7年度 屋久島町生涯学習講座 開催案内

【定員】各講座20人（内席） 【受講料】無 料 【申込期限】8/26（水）

1 8/27（土） 2 9/3（土） 3 9/10（土） 4 9/17（土） 5 9/24（土）

11 10/1（土） 12 10/8（土） 13 10/15（土） 14 10/22（土） 15 10/29（土）

16 11/5（土） 17 11/12（土） 18 11/19（土） 19 11/26（土） 20 12/3（土）

講座告知チラシ



学習講座の様子

【参考】本事例集P.31, 32

事例08

広島県広島市ほか
ALL広島 観光商品×ローカルガイドで地域周遊を生み出すための実証事業
一般社団法人Hiroshima Adventure Travel

Instagramを用いたガイド業の魅力発信

Point!

- ✓ SNSを用いてガイドの活躍の様子を発信することで、ガイド業の魅力を広く共有
- ✓ ガイド研修の告知も併せて実施することによる、関心を持った人がアクションを起こしやすい仕組みづくり

- ・ 広島におけるローカルガイドの情報を発信するInstagramアカウント「ひろしまローカルガイド」を作成
- ・ 活躍するガイド10名を取材し、ガイドを始めたきっかけや催行しているツアーの内容・集客方法など具体的な活動の様子を発信。多様なガイドの活躍の様子を紹介することで、閲覧者が自分と重なるロールモデルを見つけ、「こんなガイドになりたい」「自分にもできるかもしれない」と感じられるよう、発信内容を工夫
- ・ ガイド研修の告知や実施報告も同アカウントで実施し、ガイド業に関心を持った人が申し込みやすい仕組みを実現



ガイドインタビューの様子の発信



ガイド研修に関する発信

【参考】本事例集P.29, 30

ローカルガイド人材の育成

育成プログラムの設計と構築

事例02

北海道釧路市ほか
地域・人材・自然全てが持続可能な道東モデル検証事業
道東4地区観光連盟連絡協議会

e-learningの活用とアーカイブ化

Point!

- ✓ 日時やエリアの制約を踏まえ、多忙な副業人材でも隙間時間に学べるオンライン動画教材を整備
- ✓ 継続的な活用を前提に内容を更新しやすい仕組みを設計

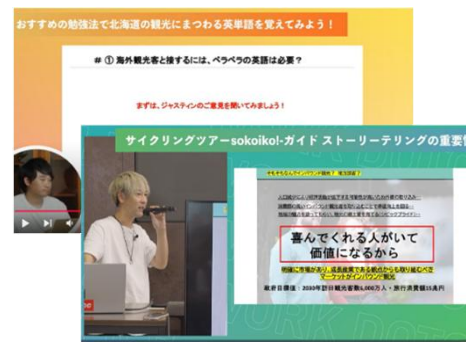
- 副業人材の掘り起こしや広域連携に伴い、日時やエリアの制約で一堂に会することが難しい状況を踏まえ、e-learningシステムを用いる形で育成講座を設計。ツアー企画・販売・ガイドング・英会話など、ツアーに関わる包括的な知識を学べる15~20分程度の動画教材を作成し、オンライン上へアップロード。スマートフォンからのアクセスも可能にすることで、ガイド以外の職業を有する多忙な方でも隙間時間を利用して受講できる環境を整備
- また、e-learningの活用により内容の修正・差し替えも容易となり、次年度以降も継続的に活用しやすい仕組みを実現



e-learningの画面



実際の動画教材

推進者の声
Voice 01

佐々木 亮介さん
(道東4地区観光連盟
連絡協議会)



Q1 育成プログラムの設計で工夫した点を教えてください

これまでも研修の機会はありましたが、多くは単発に終わっていました。今回は基礎編と応用編に大別しプログラムとしての体系化を行いました。道東は地域間の距離が遠く、地理的な課題から集合研修を何度も行うことができないため、e-learningの講座を整備しました。集中力が途切れないよう、1講座を20分程度とするなどの工夫を行った上で、中核人材には全ての講座を、メンバーには一部の講座を受講してもらいました。

Q2 今後の研修の在り方をお聞かせ下さい

地域が離れていても、土台となる基礎部分を共通化できたのは大きいです。個人のスキルに応じ、対象講座を分けるなどは今後検討しても良いですね。

また、各自の受講となることで集中力をどう保って臨んでもらうか、強制的に感じさせずに受講をどう促すか、講座数としてどの程度が適切かなど、見えた改善要素を今後に生かしたいと思います。

ローカルガイド人材の育成

育成プログラムの設計と構築

事例08

広島県広島市など
ALL広島 観光商品×ローカルガイドで地域周遊を生み出すための実証事業
一般社団法人Hiroshima Adventure Travel

目指すガイド像の違いを踏まえた研修プログラム設計

Point!

- ✓ 実践に資するスキルが獲得できるよう、育成後に催行を希望するツアーのタイプに応じた育成プログラムを設計
- ✓ 受講プログラムの選択が、ガイド自身にとっても目指すガイド像を具体的に考える機会に

- 育成講座はSTEP1からSTEP3に分かれており、STEP1は共通講座として、ガイドに必要な基礎知識やマインドセットを学び、STEP2以降は、育成後に希望するツアー種別(①トークガイド、②ファシリテートガイド、③アクティビティガイド)に応じて講座を選択する仕組み。STEP2では、ツアー種別ごとの催行における留意点やポイントを座学で学んだうえで、講師がガイド役を務めフィールドで実践的な案内方法を習得。その後STEP3で実際にツアー催行に挑戦することで、現場でのスキルを着実に身につけることができるプログラム設計となっている
- また、ツアー造成・販売も希望するガイドを対象に、造成や販売に向けた支援を実施。具体的には、講師や受講者同士で意見交換を行いながらツアー案の磨き上げを図るとともに、販売先の紹介や商談会の情報提供、OTA掲載にあたってのタリフ作成のサポートや、価格設定に係る助言を行った



ガイド研修の様子

推進者の声 Voice 02

石飛 聡司 さん
(株式会社mint)



Q1 育成プログラムの設計で工夫した点を教えてください

受講生が自分自身で目指すガイド像について考える機会を設けたのが工夫点です。具体的には、催行ツアー種別ごとに講座を分けることで、自分の強みが何か、自分がやりたいことは何かを受講生自身が考えるきっかけとなるようにしました。

また、事業者からは「即戦力」となる人材が求められる中で、初心者が最短距離で「即戦力」に足る人材となるためにも、催行ツアー種別で講座を分け、専門を絞って育成したことは有効であったと感じています。

Q2 今後の研修の在り方をお聞かせ下さい

今後はよりアウトプットの機会を充実させていきたいと考えています。実際にフィールドに出てガイドングをする→フィードバックを得て自身で改善方針を考える→再度ガイドングに挑戦、このサイクルを繰り返すことでより実践的な学びとしつつ、受講生が自分自身の成長を感じられるような仕組みにしていきたいです。

ローカルガイド人材の育成

ローカルガイドの実践的な育成

事例03

石川県金沢市
金沢フレンドリーガイド・コミュニティ創出実証事業
株式会社JTB金沢支店

フィールドワークにおける受講生同士のガイドング実施

Point!

- ✓ 地域の主要観光地でのフィールドワークを通じた、実践的なガイドングスキルの育成
- ✓ 研修内でガイドを受ける立場を経験することで、顧客目線に立ったガイドングにつながる学びを獲得

- ・ 金沢城・兼六園において実施したフィールドワークでは、用意されたガイドスクリプトを参考にしながら、スポットごとにガイド役とゲスト役を交代しつつガイドングを実施。実際に現場でガイドングを行うことで、より実践に資する学びを得ることが可能
- ・ 他のガイドも交えて相互にフィードバックを行いながら研修を進めることで、ガイド役を務める際には講師や他ガイドからのフィードバックを得られ、ゲスト役を務める際には、ゲスト視点での感じ方や他のガイドの良い点を学ぶことができ、多様な角度から自身のガイドングに生きる学びを得ることができる仕組み



【参考】本事例集P.19、20

フィールドワークの様子

事例07

奈良県明日香村
明日香村版ガイド起業モデル「飛鳥ガイド創業塾」
明日香村商工会

経営指導を通じたガイドの生業化

Point!

- ✓ ガイドの生業化を目指した、経営指導によるローカルガイドのビジネスモデル検討支援

- ・ ローカルガイドを新たなビジネスモデルとして確立、ガイドの付加価値を高め、事業として創業できるガイドを育成する事を目的に、希望者を対象とした経営指導を実施。中小企業診断士が講師となり、ガイドと1対1で指導を行った
- ・ 経営指導においては、ガイド自身の強みと市場環境の分析から、各ガイドに適したビジネスモデルの方向性を検討。主にターゲットとすべき顧客層を明らかにするとともに想定される営業先や手法、今後注力していくべきツアーの種別など、具体的な活動方針の検討を行い、各ガイドが自身の強みを生かしながら事業として確立させていくための道筋を明らかにした



【参考】本事例集P.27、28

経営指導の様子

ローカルガイド人材が継続的に活躍できる仕組みづくり

就労先の創出・確保

事例01

北海道札幌市
札幌市民の兼業ガイド育成によるガイドの裾野拡大事業
札幌におけるガイドの裾野拡大協議会

地域内における複数会社の連携による多様な就労機会の確保

Point!

- ✓ ツアー提供会社同士の連携による多様な就労先の確保
- ✓ 各社が催行難易度の異なるツアーを提供することで、ガイドの段階的なステップアップを後押しする仕組みに

- 育成したガイドは、ガイドツアーの販売・催行を専門とするMagicalTripに所属し、初心者向けの複数ツアーに参加。実際のツアーでの稼働を通じて経験を積みながらガイドスキルを高めることが可能
- 経験を積み、一定のスキルを有すると認められたガイドは、より高度な対応が求められるカスタムツアーを主に取り扱う北海道宝島旅行社のツアーにも参画可能。これらは催行難易度の高いツアーである一方、ガイドスキルのさらなる向上に非常に効果的な機会となっている
- 両事業者の連携により、多様な種類・催行難易度のツアーで経験を積むことができるため、意欲あるガイドが段階的にステップアップできる体制が構築されており、就労先の選択肢も拡大



MagicalTripのツアーを案内するガイド

【参考】本事例集P.15、16

事例04

山梨県富士河口湖町ほか
富士ローカルガイド「フジツアーバディ」確保育成事業
株式会社JTB甲府支店

稼働機会獲得に向けた営業スペースの提供

Point!

- ✓ ガイドの稼働機会の獲得に向けた、ガイドによるツアー販売が可能な実拠点の提供
- ✓ 旅行者が集う案内所における、ガイド業以外の雇用機会の提供

- JTB甲府支店は河口湖駅近くに所在し、旅行者の情報収集・休憩の場として利用されている「ツーリストベース河口湖」をツアーの営業スペースとしてガイドに提供。稼働を希望するガイドは「ツーリストベース河口湖」を訪れ、自ら旅行者にツアーの魅力のアピールすることで自由に稼働機会を獲得することができる
- また、ツアーの申し込みがないときでもガイドの収入を安定的に確保するため、「ツーリストベース河口湖」内でのガイド業以外の雇用機会創出を検討。地域内の体験商品事業者と連携し、箸づくり・はんこづくり等を実施し、ガイドが案内できる仕組みの構築を実施中



ツーリストベース河口湖の様子

【参考】本事例集P.21、22

ローカルガイド人材が継続的に活躍できる仕組みづくり

就労先の創出・確保

事例03

石川県金沢市
金沢フレンドリーガイド・コミュニティ創出実証事業
株式会社JTB金沢支店

マッチング交流会を通じた多様な活動機会の創出・確保

Point!

- ✓ マッチング交流会の開催によるガイドの就労機会獲得の場の提供
- ✓ ガイド業に限らない多様な就労先の紹介による通年での稼働機会の確保

- 金沢フレンドリーガイド・コミュニティ所属者を対象に、地域内外の旅行会社・体験商品事業者等とのマッチング交流会を実施
- 旅行会社・体験商品事業者15社、ガイド29名が参加。事業者がブースを設け、ガイドは各事業者の事業内容や求めるガイド像が記載された事前配布資料を参考に、興味のある事業者のブースを回り、面談を実施
- 面談においては、ガイド歴・対応言語・資格・稼働頻度の希望等が記載されたPRシートを基に自己PRを実施するほか、事業者側からは業務内容詳細や稼働にあたり必要なスキル等の説明等が行われる
- また、コミュニティを運営するJTB金沢支店では、所属ガイドを対象に、宿泊施設のチェックイン対応や支店での多言語業務サポート等、ガイド以外の業務の紹介も実施。通年でより安定的に所属ガイドが仕事を得られる環境の整備に取り組む



【参考】本事例集P.19、20

マッチング交流会の様子

事例08

広島県広島市ほか
ALL広島 観光商品×ローカルガイドで地域周遊を生み出すための実証事業
一般社団法人Hiroshima Adventure Travel

体験商品とガイドのマッチングシステム構築

Point!

- ✓ 地域内の体験商品事業者とローカルガイドが双方向にアプローチ・マッチングできるWEBシステムを構築し、ローカルガイドの就労先確保を支援

- 広島県では、県観光連盟が主導し観光コンテンツ開発支援(HYPP)を行っており、県内各地で多様な観光コンテンツ造成が進行中
- 育成したローカルガイドとHYPPで造成された観光コンテンツのマッチングを行うWEBシステムを構築し、ガイドの就労機会創出や観光コンテンツのガイド不足解消を図った
- システムにおいて、ガイドは氏名・対応エリア・対応言語・ガイド歴・資格・得意ジャンル・自己PR文・紹介動画を記載、体験商品事業者は勤務地・使用言語・雇用形態・仕事内容・求める人材像・勤務時間・曜日・給与を記載。ガイド側からも体験商品事業者側からもアプローチが可能な設計とした
- また、WEBシステムでのマッチングにおいては、事業者の顔が見えないことがガイドの不安要素になると想定し、システム構築後にオンラインで説明会を実施。各体験商品事業者が観光コンテンツ内容やガイドの業務内容、求めるガイド像等を説明し、ガイドが不安を解消し、取り組んでみたい観光コンテンツを探しやすい環境を整備



【参考】本事例集P.29、30

マッチングシステム

説明会の様子

ローカルガイド人材が継続的に活躍できる仕組みづくり

057

ローカルガイドが就労しやすい環境の整備

事例04

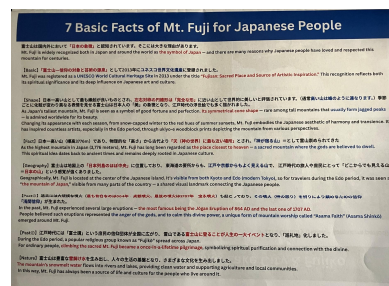
山梨県富士河口湖町ほか
富士ローカルガイド「フジツアーバディ」確保育成事業
株式会社JTB甲府支店

ガイドの業務負担軽減

Point!

- ✓ 事業者が紙媒体のツアー補助資料を作成してガイドに提供することで、ガイドがスムーズにツアーを始められる仕組みに
- ✓ 事業者が催行外業務を受け持つことで、ガイドが本来のガイドングに集中できる環境を実現

- 外国人にはなじみのない用語や概念の解説などをわかりやすくするため、紙媒体のツアー補助資料を作成
- 紙の補助資料は、出来事や概念などをわかりやすく説明するためのイラストのページと、説明用文章が日本語と英語の両方で記載されたページの2つのパートから構成されており、初心者のガイドでも簡単にわかりやすく説明することが可能
- また、キャンセル対応やツアー料金の計算などのツアー催行以外の業務については、全て事業者が対応するため、ガイドはガイドングに専念することが可能



ガイドに配布されている補助資料

【参考】本事例集P.21、22

事例03

石川県金沢市
金沢フレンドリーガイド・コミュニティ創出実証事業
株式会社JTB金沢支店

ガイドコミュニティの組成による心理的負担の軽減

Point!

- ✓ ガイドコミュニティを組成し、定期的に交流会を実施することでガイド同士のつながりを強化、安心して就労できる環境を整備

- JTB金沢支店・羅針盤・MagicalTripの3社が協働して「金沢フレンドリーガイド・コミュニティ」を組成
- LP上の申込フォームを提出すれば、資格やガイド歴を一切問わず誰でもコミュニティに参加可能。申込フォーム内の「JTB金沢支店・羅針盤・MagicalTripのうちどの会社に興味があるか」との設問にて選択した会社にはリストが共有され、所属ガイドとなるための選考案内を受け取ることができる。コミュニティにのみ参加し、いずれの企業にも所属しないことも可能であるため、初心者でも気軽に参加が可能
- また、コミュニティ所属ガイドを対象に、定期的にガイド交流会やマッチング交流会を実施。ガイド交流会においては、先輩ガイドとの座談会が実施され、ガイドとしての継続的な活躍に向けて具体的な働き方のイメージを得られるような機会となっているほか、ガイド同士のつながりを強化し、悩みや不安を気軽に共有することや、安心して働くことのできる環境の整備にも寄与



金沢フレンドリーガイド・コミュニティLP



ガイド交流会の様子

【参考】本事例集P.19、20

ローカルガイド人材が継続的に活躍できる仕組みづくり

ガイドの供給の可視化と共有

事例09

鹿児島県屋久島町
屋久島ガイド人材持続的確保・育成強化事業
一般社団法人屋久島アカデミー

ツアー予約サイトにおけるガイド評価チャートの掲載

Point!

- ✓ ガイドのスキルレベルや個性の可視化によりゲストとのミスマッチ回避・ガイドの受講インセンティブの向上を実現

- ・ ツアー予約サイトにガイドのスキルレベルや魅力を見える化するシステムを新規搭載
- ・ スキルについては「安全力」「教養力」「接遇力」「環境保全」の4つの指標で可視化。各指標について、関連する資格の取得状況や講座の受講状況を基に5段階評価でレベルを判断。資格や受講歴を登録するとシステムが自動で評価を算出し、客観性を担保
- ・ スキルレベルに加え、「ゆっくり派」「盛りだくさん派」や「写真・映像好き」「変わった生き物好き」など、ガイドの個性が伝わるタグも添付。ゲストがツアーを予約する際、より自身のニーズにあったガイドを選択・申し込みを行うことでゲストとガイドのマッチング精度向上が期待できるほか、講座の受講状況がガイド選択における考慮要素の一因となることから、ガイド側の講座受講のインセンティブ強化も期待



ガイド評価に用いる4つの指標



ガイド写真の下に各指標の評価結果と個性タグが記載

【参考】本事例集P.31、32

事例10

沖縄県石垣市
石垣島フィールドインタープリター100
石垣市

ガイド図鑑の作成による地域内で活躍するガイドの可視化

Point!

- ✓ 旅行者向けのガイド情報の可視化によるガイド需要喚起を目的に、実態調査・ガイド図鑑作成を実施
- ✓ ガイドと観光コンテンツの魅力をそれぞれ紹介し、旅行者・旅行会社にガイドツアーの魅力が伝わりやすい構成に

- ・ 石垣市・市観光交流協会が主導し、ガイド人材把握実態調査を実施。石垣市公式LINEや市観光交流協会のホームページでの告知などにより、計104件の回答を収集
- ・ 上記調査で得た情報を基に、石垣で活動するガイドを紹介する「石垣島ガイド図鑑」を作成。アクティビティの種類ごとに主なアクティビティ内容とガイドを紹介。ガイド紹介においては①自身の催行ツアー内容・魅力、②特に売りにしているツアー、自身の付加価値やサービスの特徴、③石垣島のおすすめの体験や季節、見どころの3点をインタビューし、計44名のガイドを紹介
- ・ 日本語版・英語版の2種類を作成し、市観光交流協会HPにて地域住民・旅行者・旅行会社向けに公開されるほか、旅行会社との商談材料としても活用予定



【参考】本事例集P.33、34

作成されたガイド図鑑

ローカルガイド人材が継続的に活躍できる仕組みづくり

観光コンテンツの商品としての磨き上げ

事例02

北海道釧路市ほか
地域・人材・自然全てが持続可能な道東モデル検証事業
道東4地区観光連盟連絡協議会

複数の段階に分かれたツアーの磨き上げ

Point!

- ✓ 地域住民・旅行会社向けのモニターツアーや商談会を通じて得た、多様な造成・販売面のフィードバックを基に磨き上げを実施

- ガイドや体験商品事業者などで構成される4人チームでツアーを設計。多様な視点でフィードバックを得ることを目的に、地域住民向けと旅行会社向けにモニターツアーを実施。モニターツアーで得たフィードバックを踏まえ、ツアーを磨き上げ
- まず、地域住民向けのモニターツアーを行い、地域の魅力を知る住民視点でのフィードバックを得て磨き上げを実施。次に、旅行会社向けのモニターツアーを実施し、「天候によって体験の満足度が下がる可能性があるため、代替プランを用意すべき」「案内時にはコースマップを最初に提示すると理解しやすい」など、より実務的なフィードバックを得て更なる磨き上げを行った
- さらに、モニターツアーに参加した旅行会社が商談会にも参加。ツアーの内容を深く理解した旅行会社が参加することで、販売時におけるツアーの魅力の伝え方などについてもフィードバックを得ることが可能



モニターツアーの様子



作成されたツアータリフ

【参考】本事例集P.17、18

事例05

兵庫県姫路市
姫路城を核とした、姫路観光コンシェルジュ事業
公益社団法人姫路観光コンベンションビューロー

ガイド向けのマニュアルブックの作成

Point!

- ✓ 姫路城の歴史や魅力、映えスポットなど、ガイディングにおいて必要な知識を得られるマニュアルブックを作成し、ガイドが現地で質の高い案内をできる仕組みを構築

- 姫路では、姫路観光コンシェルジュのみが使用可能な「姫路コンシェルジュガイドマニュアル」を作成。マニュアルでは、姫路城の歴史や魅力、映えスポットなど多様な情報を紹介。姫路城に関する情報のみならず、他の観光スポットの紹介や名物料理の紹介も含まれている
- 姫路でのガイディングに役立つ情報をマニュアルブックとして提供することで、ガイドの自学自習を促しつつ「姫路観光コンシェルジュ」によるガイディングの質を高め、ゲストの満足度向上につなげることが可能
- また、「姫路観光コンシェルジュ限定の配布」とすることで、コンシェルジュとしての登録インセンティブ設計にも寄与



姫路コンシェルジュガイドマニュアル

【参考】本事例集P.23、24

おわりに

コロナ禍を経て国内外の観光需要が急速に回復し、地域の魅力を活かした持続可能な観光への期待が高まっています。

こうした中で、ローカルガイドは地域の魅力を伝え、旅行者の満足度向上や地域消費の拡大等に寄与する重要な存在です。

観光資源の魅力を伝えるには、地域においてローカルガイドが活躍する機会を醸成する必要があり、地域一体で取組を進めることが求められます。

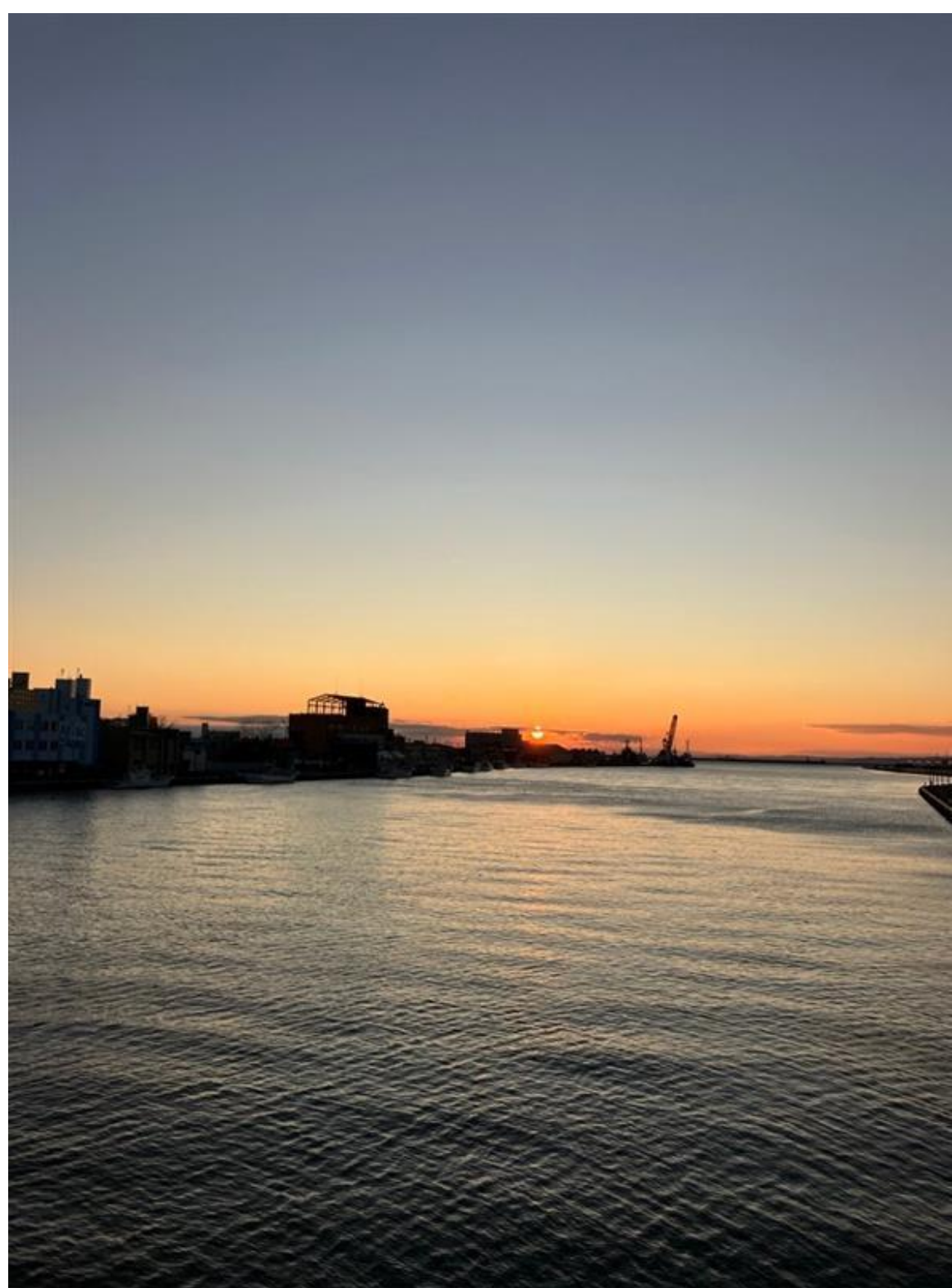
そのために、まずはガイドの担い手の裾野を広げて人材を確保し、案内する観光コンテンツに立脚した育成を進める必要があります。

さらに、確保・育成したガイドが、安定的に稼働でき、安心して働ける就労環境を地域一体で整備し、持続的に活躍できる仕組みを構築することも必要となります。

そのような取組が、日本各地でより一層加速し、ローカルガイドが地域の魅力を余すところなく伝える未来を、心から期待しています。

本事例集は、観光庁「地方部における観光コンテンツの充実のためのローカルガイド人材の持続的な確保・育成に向けた有識者会議 令和6年度とりまとめ」及び「令和7年度地方部における観光コンテンツの充実のためのローカルガイド人材の持続的な確保・育成事業」で実施した内容に基づいて作成しました。

本事業に関わられた全てのみなさまに感謝いたします。



本事例集は、観光庁「地方部における観光コンテンツの充実のためのローカルガイド人材の持続的な確保・育成に向けた有識者会議 令和6年度とりまとめ」及び「令和7年度地方部における観光コンテンツの充実のためのローカルガイド人材の持続的な確保・育成事業」での実施内容に基づいて作成しました。同事業は、有識者委員及び専門家人材(コーチ)の方々のご協力をいただいで実施しました。

有識者委員 五十音順 敬称略 (○:座長)

アレキサンダー ブラッドショー	合同会社GOTOKU 代表
江崎 貴久	有限会社オズ 代表取締役
岡本 岳大	株式会社wondertrunk&co. 代表取締役共同CEO
佐々木 文人	株式会社羅針盤 代表取締役
白石 実果	株式会社M&Company 共同代表/JAPONISME ガイド
鈴木 康裕	MagicalTrip株式会社 会長・ファウンダー/ライブラ株式会社 代表
多田 稔子	一般社団法人田辺市熊野ツーリズムビューロー 代表理事
平林 知高	EYストラテジー・アンド・コンサルティング株式会社 ストラテジックインパクトパートナー/多摩大学大学院 客員教授
村山 慶輔	株式会社やまごころ 代表取締役
○矢ヶ崎 紀子	東京女子大学現代教養学部経済経営学科 教授
山田 桂一郎	JTIC. SWISS 代表/和歌山大学観光学部 客員教授

専門家人材(コーチ) 五十音順 敬称略

石飛 聡司	株式会社mint 代表取締役
佐々木 文人	株式会社羅針盤 代表取締役
寺崎 竜雄	静岡県立大学経営情報学部経営情報学科 講師/経営情報イノベーション研究科 講師
刀根 浩志	観光ビジネス総研株式会社 代表取締役
西谷 雷佐	株式会社インアウトバウンド東北 代表取締役
古屋 絢子	合同会社観光ラボ 代表/全国通訳案内士(英語)/文教大学国際学部 講師
安井 久美	全国通訳案内士(英語)

令和7年度 地方部における観光コンテンツの充実の
ためのローカルガイド人材の持続的な確保・育成事業

観光庁 観光地域振興部 観光資源課



国土交通省
観光庁